

令和2年度 鳥取県立図書館のすがた



鳥取県立図書館

目 次

1	鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）の概要	1
2	鳥取県立図書館ネットワーク	5
3	組 織	6
	（1）組織機構	
	（2）職員構成	
4	令和2年度事業の概要	7
	（1）事業計画	
	（2）講座、講演会の計画一覧	
	（3）研修会等日程一覧	
	（4）予算の概要	
5	令和元年度（平成31年度）事業実績	15
	（1）利用状況	
	（2）資料相談	
	（3）相互貸借・文献複写・統計	
	（4）研修会・文化事業等実績	
	（5）ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績	
	（6）講演等の記録	
	（7）執筆の記録	
	（8）鳥取県立図書館が掲載された記録	
	（9）鳥取県立図書館視察者一覧	
	（10）見学等実績	
	（11）職場体験等実績	
	（12）実習等実績	
	（13）メディア掲載	
	（14）蔵書の状況	
6	鳥取県立図書館資料収集方針	47
7	鳥取県立図書館資料保存方針	50
8	鳥取県立図書館資料除籍要領	53
9	県内公共図書館設置状況	55
10	沿 革	56
	（1）旧県立鳥取図書館	
	（2）鳥取県立図書館建設の経緯	
	（3）鳥取県立図書館	
11	施設の概要	62
	（1）敷地・建物の概要	
	（2）配置図	
	（3）平面図	
	（4）各室の概要	

1 鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）の概要

今回の第2次改定では、現行の県立図書館のミッションを基本的に継承しつつ、その実現のための活動の柱と、その柱を実現するためのキーワードを再構築しました。また、それらに関するサービス指標を後半部分にアクションプランとしてまとめ、計画期間中PDCAサイクルによる進行管理を行い、適宜見直します。

「鳥取県立図書館の目指す図書館像（第2次改定版）」の概要

〈ミッション〉 「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

〈ミッションを実現するための4つの柱〉

【第1の柱】「仕事とくらしに役立つ図書館」

- (1) 地域経済の活性化と地域の自立への貢献
 - ビジネス支援サービスの充実
 - 働く気持ち応援サービスの充実
 - 県政への貢献
 - 地域活性化への貢献
- (2) 豊かなくらしへの貢献
 - 医療・健康情報サービスの充実
 - 法情報・困りごと支援・くらしの安心に関するサービスの充実
- (3) ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進
 - あらゆる利用者に対応したサービスの充実
(子育て応援サービス、高齢者サービス、はーとふるサービスなど)
 - 多文化サービスの提供

【第2の柱】「人の成長・学びを支える図書館」

- (1) 子どもの読書推進
 - 子どもの読書推進のための環境整備
 - 中学生・高校生の読書推進
 - 市町村立図書館と連携した支援
- (2) 学校図書館への支援
 - 学校図書館支援センター
 - 市町村が行う学校図書館支援のサポート
- (3) 生涯学習への貢献
 - 生涯学習としての読書推進
 - 生涯学習の場としての有効利用
 - 情報リテラシー向上の支援
- (4) 居場所としての活用の推進
 - サードプレイスとしての図書館サービス
 - 子どもの居場所づくり

【第3の柱】「鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館」

(1) 郷土情報の活用・発信

- 郷土資料の収集・保存
- 郷土資料の活用・伝承

(2) 地域文化、文字・活字文化の振興

- 出版、書店との連携
- 地方出版文化の振興

(3) 環日本海諸国との交流支援と国際交流の推進

- 環日本海諸国への理解促進
- 環日本海諸国との交流促進
- 国際交流ライブラリーの充実

【第4の柱】「知の拠点としての図書館」

(1) デジタルネットワークへの対応

- デジタルアーカイブの構築
- 国、他機関等との連携
- Webサービスの強化

(2) 情報へのアクセス環境の整備

- 市町村立図書館等との連携・協働
- アウトリーチ型サービスの推進
- 知へのナビゲーションの充実

(3) 人材育成

- 職員育成
- 市町村立図書館職員、読書推進活動関係者等への支援

〈4つの柱を実現するための4つのキーワード〉

〔1〕 ネットワーク ～全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備～

- (1) 市町村立図書館・学校図書館との連携
- (2) 物流システムの活用促進
- (3) 危機管理への対応

〔2〕 専門性 ～図書館が県民の課題解決を支援～

- (1) 所蔵資料の充実及びサービスの充実
- (2) 専門機関との連携
- (3) 進化する情報化への対応

〔3〕 発信力 ～図書館の活用促進を県民に発信～

- (1) 県民に対する積極的なアプローチ
- (2) 多様な図書館活用の提案・普及
- (3) Webの特性を生かした情報発信

〔4〕 保存と公開 ～情報資料の保存と利活用に向けた取組み～

- (1) 適切かつ計画的な資料保存等の推進
- (2) デジタル化資料の利活用と県民参加
- (3) 書庫問題への対応

〈計画期間〉 平成30年度から令和4年度までの5年間とする

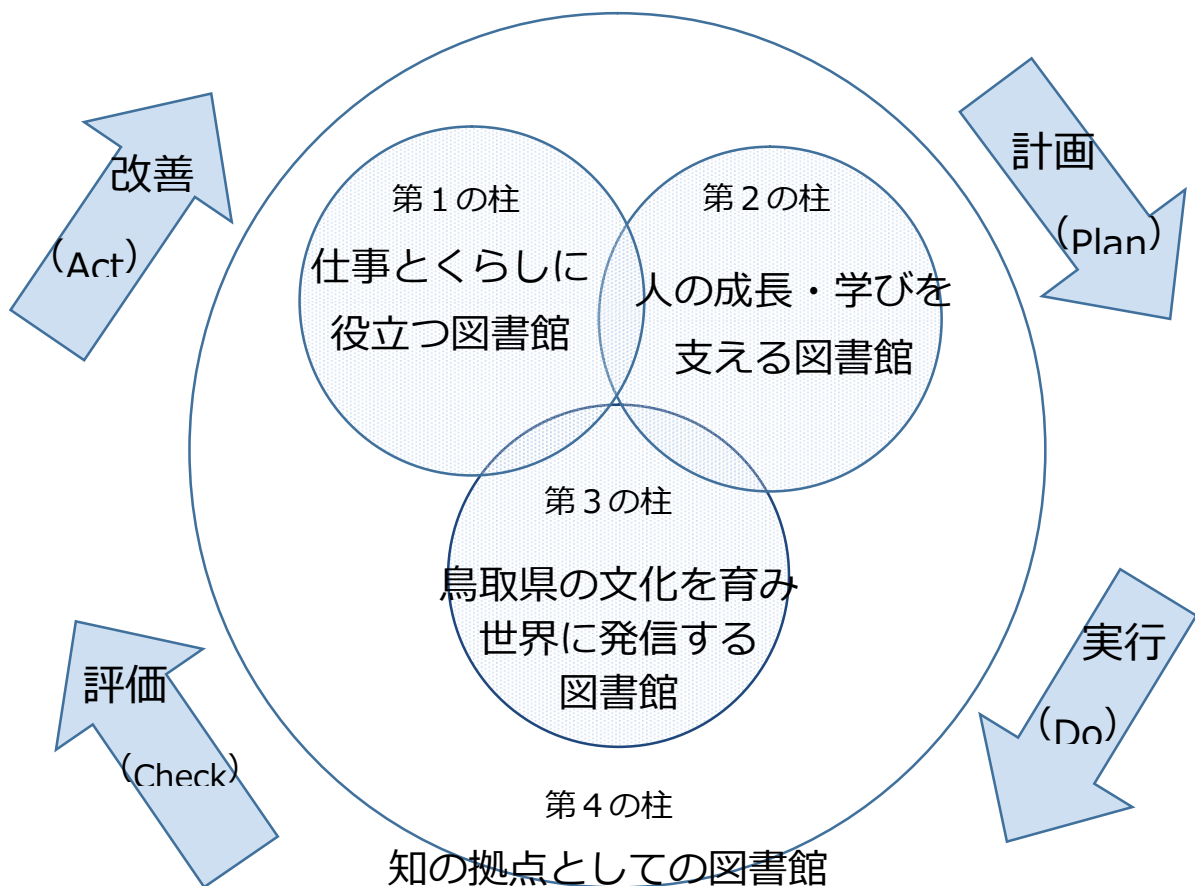
〈進行管理〉 この計画に基づく具体的取組みはアクションプランに示し、毎年度PDCAサイクルにより進捗を管理するとともに、計画の中間年度(令和2年度)に総合的評価を行い、必要に応じて見直しを図る

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」のイメージ図

鳥取県立図書館のミッション

「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

鳥取県立図書館の目指す図書館像 4つの柱



図書館活動を支える4つのキーワード

ネットワーク

専門性

発信力

保存と公開

県民の幸せ、地域の活性化の実現

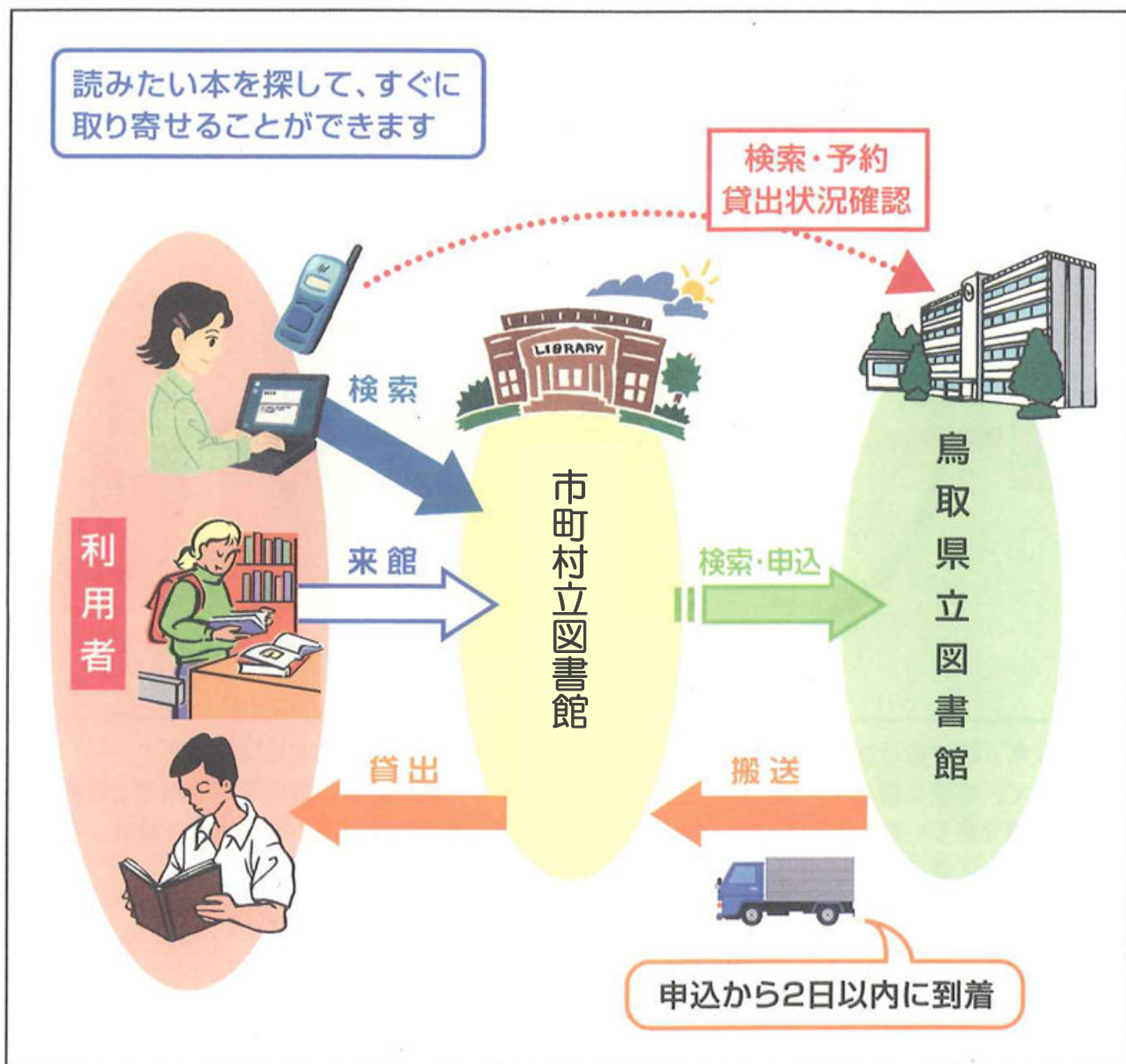
〈進行管理〉

- ・サービス指標を設け、ホームページ等を活用した積極的な情報公開を行います。
- ・サービス指標は平成28年度の数値を基準とし、5年後の具体的な目標値を定めます。
- ・毎年度の鳥取県立図書館協議会で評価を行い、翌年度の事業展開に反映します。
- ・計画期間の中間年である令和2年度には、利用者と関係者による総合的な中間評価を行い、必要に応じて内容の見直しを行います。

〈サービス指標〉

項目	指標	平成28年度 実績数値	令和元年度 最新の実績	令和4年度 目標数値	目標数値算出の ための想定内容
【第1の柱】 仕事とくらしに 役立つ図書館	1 利用者からの資料相談件数	12,923 件	17,555 件	13,500 件	毎年約100件 (0.8%)の増
	2 利用者アンケート(満足度調査)の「満足」「やや満足」の比率	—	—	70%	70%
【第2の柱】 人の成長・学びを 支える図書館	3 公共図書館の人口一人当たりの貸出冊数	5.6 冊	5.9 冊	6.1 冊	毎年0.1冊の増
	4 ボランティア登録者数	27 人	35 人	37 人	毎年2人の増
【第3の柱】 鳥取県の文化を 育み世界に発信 する図書館	5 県立図書館HPの「鳥取県の情報」「郷土人物文献データベース」へのアクセス数	14,951 件	16,196 件	16,500 件	毎年約300件 (2.0%)の増
	6 環日本海交流室、国際交流ライブラリー資料の貸出数	17,700 冊	15,806 冊	18,700 冊	毎年約200冊 (1.1%)の増
【第4の柱】 知の拠点としての 図書館	7 横断検索のアクセス件数	84,937 件	84,738 件	90,000 件	毎年約1,000件 (1.2%)の増
	8 インターネットによる予約件数	78,138 件	72,852 件	83,000 件	毎年約1,000件 (1.3%)の増
【キーワード】 ネットワーク	9 県立図書館から市町村立図書館、学校図書館等への協力貸出冊数	115,631 冊	105,643 冊	120,000 冊	毎年約1,000冊 (0.9%)の増
	10 市町村立図書館、学校図書館等からの資料相談件数	204 件	167 件	250 件	毎年約10件 (5.0%)の増
【キーワード】 専門性	11 レファレンス事例のインターネット公開件数	26 件	41 件	50 件	毎年約5件 (20%)の増
	12 鳥取県立図書館主催の研修会への総参加者数	789 人	646 人	900 人	毎年約20人 (2.5%)の増
【キーワード】 発信力	13 県立図書館ホームページのトップページへのアクセス件数	262,533 件	325,009 件	287,000 件	毎年約5,000件 (2.0%)の増
	14 県立図書館がメディアで取り上げられた件数	105 件	77 件	130 件	毎年約5件 (4.8%)の増
【キーワード】 保存と公開	15 県立図書館HPでのデジタル化資料へのアクセス数	3,198 件	2,799 件	8,200 件	毎年約1,000件 (31%)の増
	16 デジタル化資料の公開点数	89 点	89 点	2,000 点	デジタル化計画 に基づいた数

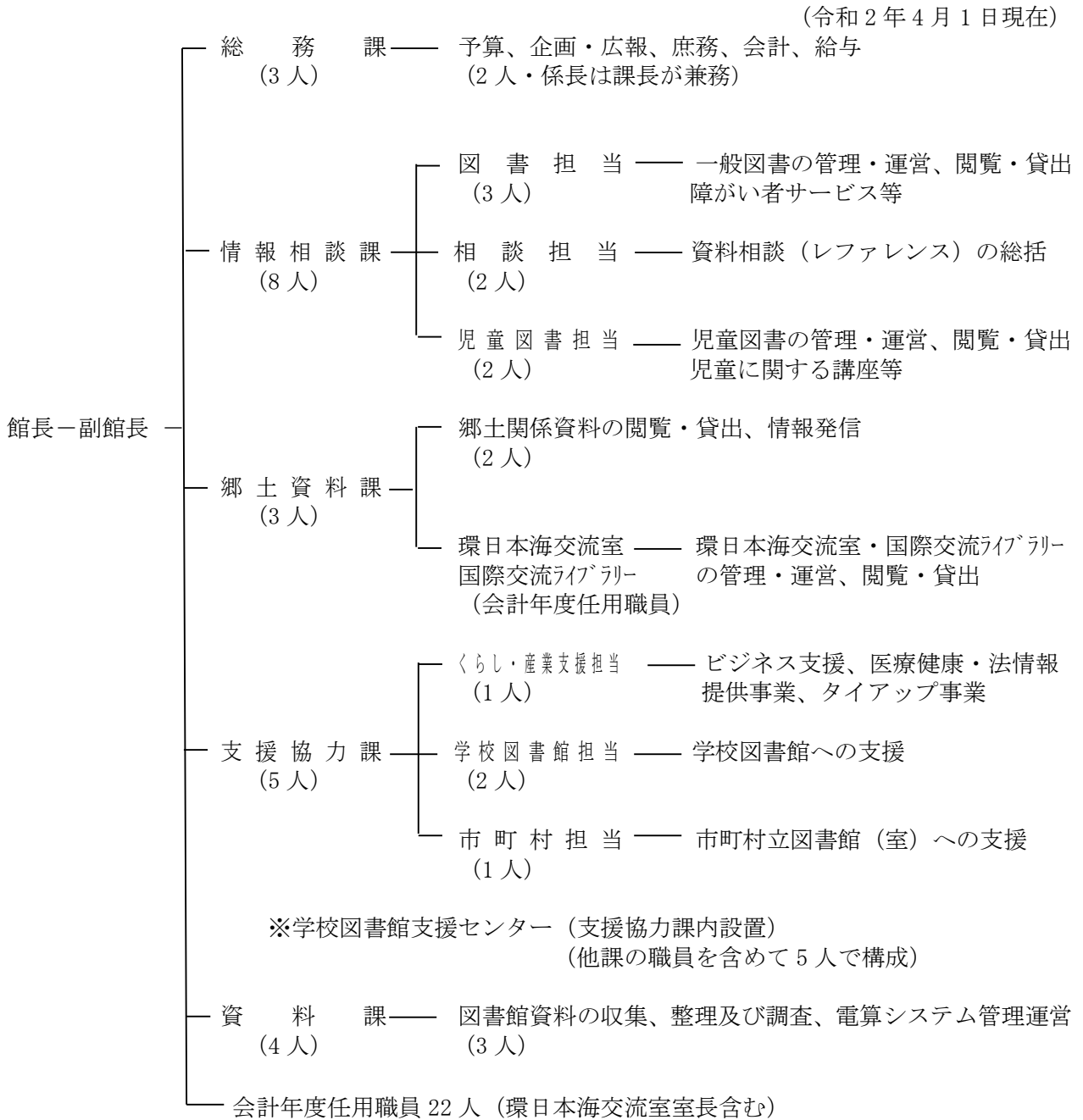
2 鳥取県立図書館ネットワーク



- 県内の各市町村を通して、当館の資料を借りることができます。
- 県立図書館へ直接来館できない方は、県内の各市町村立図書館を通して、当館の資料を借りること、返すことができます。
- 県立図書館のホームページから県立図書館資料の検索・貸出申込を行い、希望する市町村立図書館で受け取ることもできます。
- 詳しくはお近くの図書館でお尋ねください。

3 組 織

1 組織機構



2 職員構成

(令和2年4月1日現在)

館長	副館長	課長	係長	一般職員	小計	会計年度任用職員	計
1(1)	1(0)	5(4)	5(5)	13(8)	25(18)	22(15)	47(33)

(注) () は司書資格を有する者で内数

4 令和2年度事業の概要

1 事業計画

1 資料の設備充実と提供

- (1) 図書の購入 26,790 冊 (含む環日本海交流室関係図書 500 冊)
- (2) 雑誌の購入 402 種 (含む環日本海交流室関係雑誌 32 種)
- (3) 新聞の購入 34 種 (含む環日本海交流室関係新聞 4 種)
- (4) 法規(追録)の購入 4 種
- (5) 貴重資料の複本作製

2 資料相談(レファレンス)業務

- (1) 資料相談
- (2) レファレンス事例データベースの作成・公開
- (3) 相互貸借及び複写資料の取り寄せ
- (4) レファレンス資料、データベースの充実と利用啓発

3 文化行事の開催

- (1) 講座、講演会等の開催(別紙計画一覧のとおり P. 10)
- (2) 館蔵資料等による特別展示(別紙計画一覧のとおり P. 11)

4 図書館協力推進事業

- (1) 市町村立図書館への支援
 - ① 図書の貸出(リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための大量貸出し及びセット貸出)
 - ② 訪問相談 市町村立図書館への訪問相談
 - ③ 資料相談(レファレンス)支援
 - ④ 県民への図書館利用の普及啓発(図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集)
- (2) 学校図書館支援について
 - ① とっとり学校図書館活用教育推進ビジョンと学校図書館活用教育ハンドブックの普及啓発活動
 - ② 学校図書館支援センターによる学校図書館支援
＜高等学校・特別支援学校への支援＞
 - ① 図書の貸出(リクエスト図書の宅配便による毎日の貸出、展示・調べ学習等に対応するための大量貸出し及びセット貸出)
 - ② 訪問相談 高等学校・特別支援学校図書館への訪問相談
 - ③ 資料相談(レファレンス)支援
 - ④ 東・中・西部地区に配置された司書主任との連携
 - ⑤ 学校への図書館利用の普及啓発(図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集)
 - ＜小・中学校図書館への支援＞
 - ① 講師派遣 市町村教育委員会、市町村立図書館等へ学校図書館支援員を講師派遣
 - ② 学校図書館コーナーの展示
 - ③ 授業活用見本図書(選定用)セットの整備・貸出

- (3) 大学、高専、類縁機関（男女共同参画センターよりん彩、人権ひろば 21 ふらっと、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター等）への支援と協力
 - ① 県内すべての大学・高専との相互利用協力の締結（資料の相互利用、資料相談に関わる協力）
 - ② 図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示等に対応するための目的別大量貸出）
 - ③ 各機関への図書館利用の普及啓発（図書館利用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集）
- (4) 図書館関係職員の研修（別紙計画一覧 P. 12）
市町村立図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館関係職員等に対する研修講座の開催

5 郷土情報発信事業

- (1) 資料展・講演会の開催
- (2) 鳥取県の郷土文学者に関する調査研究
- (3) 鳥取県の郷土文学者に関する資料の収集
- (4) 郷土情報普及展を市町村立図書館・学校図書館等と連携して展示
- (5) 既刊の「郷土出身文学者シリーズ」の普及啓発

6 子ども読書活動推進事業

- (1) 「子どもと本をつなぐ講座」の開催
- (2) ストーリーテリング研修講座の開催
- (3) 実務担当者等による地域の子ども読書活動推進の支援
- (4) 新刊児童図書購入による選書支援

7 図書館情報サービス事業

- (1) 来館者へのサービス
貸出、レファレンス、図書のリクエスト、複写等
- (2) 電子図書館としての機能整備
 - ① 総合的なデジタル化計画に基づいた資料のデジタル化
 - ② デジタル化環境基盤整備等
 - ③ デジタル化した絵図の公開
 - ④ 郷土人物文献データベースの公開、新規文献情報の登録
 - ⑤ 郷土新聞記事検索サービスの提供
 - ⑥ 利用者用インターネット端末の設置
- (3) 図書館ボランティア
生涯学習の場、図書館への理解、図書館活動の支援等
- (4) 障がい者サービス

8 図書館ビジネス支援推進事業

- (1) 県中西部地域における図書館のビジネス支援サービスの推進
- (2) 農業分野の情報提供機能強化
- (3) ビジネスに役立つ情報・資料の集積と発信
- (4) 専門機関とのタイアップによるセミナー・講座の開催
- (5) スキルアップのための専門分野別研修受講

9 暮らしに役立つ図書館推進事業

- (1) 闘病記をはじめとした「当事者の語り」の普及啓発事業

- (2) 図書館利用に障がいのある人に配慮した図書館サービスの充実
- (3) 図書館で「すくすく子育て」応援事業
- (4) くらしに役立つ情報・資料の集積と発信
- (5) 各分野の専門機関とのタイアップによる相談会・セミナー・講座等の開催

10 図書館国際交流事業の推進

- (1) 国際交流ライブラリー・環日本海交流室の運営
- (2) 中国河北省図書館との交流
- (3) 図書交換事業（中国、韓国、ロシア）
- (4) 講演会等の開催
- (5) 語学・歴史・文化等学習支援事業
環日本海諸国の絵本の読み聞かせや、教育機関への図書の定期貸出により、学習活動を支援する

11 コンピュータシステムの運営

- (1) 図書の発注・受入、利用統計及び貸出・返却、検索等
- (2) 市町村立図書館へのオンラインサービス
- (3) 鳥取県図書館横断検索システム
- (4) 県立図書館ホームページ
- (5) 図書館システムの更新準備

12 行政支援・協力

- (1) 県庁内図書室、議会図書室の支援
 - ① 政策形成に必要な最新情報を県職員へ提供、職員の情報収集・活用の支援等
 - ② 議員の調査、研究、活動の支援

13 サポートの必要な家庭応援事業

- (1) 「図書館=居場所!? キャンペーン〜来て! 見て! 図書館」の実施
- (2) 「新型コロナウイルス以降の新しい「暮らし方」・「働き方」を支える情報棚」の運営
- (3) 関連機関や支援団体、市町村立図書館・学校図書館との連携の推進

14 デジタル化時代の知の拠点づくり事業

- (1) 資料のデジタル化の推進
- (2) 既存のデジタル化資料の公開
- (3) デジタルアーカイブシステムの構築
- (4) デジタル化ネットワーク会議の開催

2 令和2年度講座・講演会の計画一覧

1 開館30周年記念シンポジウム

期日	内容	会場
10月16日 ・17日	鳥取県立図書館開館30周年記念シンポジウム ディスカバー図書館 in とっとりIV ○記念講演Ⅰ 演題「変化する時代と図書館の価値～個人の学びと成長を柔軟に支えるために」 菅谷 明子 氏（在米ジャーナリスト、ハーバード大学財団理事） ○記念講演Ⅱ 演題「公民連携で新しい暮らしを創る～近未来の図書館・公共空間～」 岡崎 正信 氏（株式会社オガール代表取締役） ○パネルディスカッションⅠ テーマ「Society5.0が実現する未来の図書館・未来のまちづくりを考える」（仮題） ○文部科学省行政説明 ○記念講演Ⅲ 演題「これからの教育が果たすべき役割」 工藤 勇一 氏（前千代田区立麴町中学校長） ○パネルディスカッションⅡ テーマ「Society5.0が実現する未来の学校図書館を考える」（仮題）	鳥取市民 会館 とりぎん 文化会館

2 【中止】第26回鳥取県図書館大会 主催：鳥取県図書館協会 共催：鳥取県立図書館

期日	テーマ	会場
7月26日	図書館はカラフルな学びの場～多様なニーズに応えるために～（仮）	倉吉未来中心、倉吉交流プラザ（倉吉市）

3 専門講座

期日	内容	会場
8月18日 ～20日	学校図書館活用教育普及講座 講師：帝京大学教育学部初等教育学科 教授 鎌田 和宏	県内3会場
11月26日 11月27日	子どもと本をつなぐ講座	県内2会場

4 講演会・講座

期日	内容	会場
7月～12月	農業者のための図書館活用ミニ講座	県内4会場
11月21日	『ばあばは、だいじょうぶ』著者講演会&映画上映会	県立図書館
未定	セカンドライフを楽しむための情報活用講座	県立図書館
9月～1月予定	国際交流ライブラリー講演会	県内3会場

1月予定	郷土文化講演会	県立図書館
未定	鳥取文学講座	県立図書館

5 おはなし会ほか (会場：県立図書館)

期日	行事名・対象	語り手
毎週火曜日	えほんのじかん (赤ちゃんから大人まで)	県立図書館職員
毎週土曜日	おはなし会 (4才から (子どものみ))	県立図書館職員
毎月第4日曜日	手話で楽しむおはなし会	県立図書館職員
夏期、冬期等	読みメンのおはなし会	県立図書館職員
夏期、冬期等	外国語で楽しむえほんのじかん	県立図書館職員
毎月第4土曜日	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	中嶋 須美子 氏

6 資料展示

期間	展示名
10月1日～11月11日	開館30周年 特別展示「県民に役立ち、地域に貢献する図書館～鳥取県立図書館30年のあゆみ」(仮題)
1月～2月	特別資料展「郷土教育の父 遠藤董」(仮題)

7 相談会事業

期日	相談会名	協力機関
毎月第3火曜日	特許等無料相談会	鳥取県知的所有権センター
毎月第2日曜日	創業・融資相談会	(株) 日本政策金融公庫鳥取支店
毎月第2日曜日	起業・経営なんでも相談会	(一社) 鳥取県中小企業診断士協会
4月19日(日) 7月18日(土) 10月18日(日)	就農相談会	(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構
毎月第3火曜日	ビジネス情報相談会	鳥取県よろず支援拠点
毎月第2土曜日(予定)	行政書士無料相談会	鳥取県行政書士会
毎月第3火曜日(予定)	司法書士無料相談会	鳥取県司法書士会

8 タイアップ事業

期日	講座名	主催・協力機関
毎月第2・4土曜日	鳥取大学サイエンスアカデミー	鳥取大学
8月、2月	公立鳥取環境大学公開講座	公立鳥取環境大学

3 令和2年度研修会等日程一覧

1 研修会

講座名	開催回数	内容	講師	会場	
図書館業務専門講座	年 4 回	第1回	未定	未定	未定
		第2回	未定	未定	未定
		第3回	未定	未定	未定
		第4回	未定	未定	未定
学校図書館司書研修会	年 1 回	10/17	県立図書館開館30周年記念 シンポジウム ディスカバ ー図書館 in とっとりIV	工藤 勇一 氏 庭井 史絵 氏 鎌田 和宏 氏	とりぎん 文化会館
図書館職員実務研修会	年 1 回	4/24	○「住民に役立ち、地域に 貢献する図書館を実現する ために」 ○事業説明：「県立図書館の 市町村立図書館・学校図書 館支援について」 ○「資料相談（レファレン ス）の基礎知識」とデー タベースの活用法 ○「本の正しい扱い方と郷 土資料の活用法」	県立図書館職員	県立図書館
ストーリーテリング研 修講座	年3回		ストーリーテリングの実 践、意見交換	未定	未定

2 令和2年度 資料搬送車日程表

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	1	13	10	8	5	2	14	11	9	13	9	10
	15	27	24	21	19	16	28	25	23	27	24	24
						30						
B	2	14	11	9	6	3	1	12	10	14	10	11
	16	28	25	22	20	17	15	26	24	28	24	25
	30						29					
C	3	1	12	10	7	4	2	13	11	15	12	12
	17	15	26	28	21	18	16	27	25	29	26	26
		29					30					
D	8	7	3	1	12	9	7	4	2	6	3	3
	22	20	17	15	26	23	21	18	16	20	17	17
				29								31
E	9	8	4	2	13	10	8	5	3	7	4	4
	23	21	18	16	27	24	22	19	17	21	18	18
				30								
F	10	12	5	3	14	11	9	6	4	8	5	5
	24	22	19	17	28	25	23	20	18	22	19	19
				31								

- A…鳥取西高校、鳥取大学附属図書館、湯梨浜高校、町立みささ図書館、倉吉東高校、鳥取県立厚生病院図書室、倉吉市立図書館、鳥取県男女共同参画センターよりん彩、倉吉養護学校、倉吉西高校、倉吉総合産業高校、倉吉北高校、鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館、白兔養護学校、鳥取養護学校、鳥取県立中央病院図書室、鳥取県立人権ひろば21ふらっと
- B…鳥取敬愛高校、鳥取城北高校、鳥取湖陵高校、鳥取商業高校、鳥取緑風高校、湯梨浜町立図書館、倉吉農業高校、北栄町図書館、鳥取中央育英高校、南部町立法勝寺図書館、伯耆町立溝口図書館
- C…鳥取市立中央図書館、智頭農林高校、智頭町立智頭図書館、わかさ生涯学習情報館、八頭高校、八頭町立郡家図書館、鳥取県産業技術センター（若葉台）、鳥取環境大学図書館、鳥取工業高校、鳥取聾学校、鳥取盲学校、青翔開智高校、鳥取東高校、岩美町立図書館、岩美高校
- D…青谷高校、琴浦町図書館、琴の浦高等特別支援学校、米子白鳳高校、日吉津村図書館、皆生養護学校、鳥取聾学校ひまわり分校、境港総合技術高校、境高校、境港市民図書館
- E…米子養護学校、米子松蔭高校、皆生養護学校皆浜分校、米子東高校、米子工業高校、米子北高校、米子北斗高校、米子工業高等専門学校、鳥取大学医学部図書館、米子西高校、米子南高校
- F…大山町立図書館、杉島書店、米子市立図書館、米子高校、江府町立図書館、日野高校、日野町図書館、日南町図書館

4 令和2年度予算の概要

(単位：千円)

事業名	予算額
鳥取県立図書館開館 30 周年記念事業	(0) 3,105
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	(2,785) 5,728
仕事と暮らしに役立つ図書館推進事業	(5,758) 7,873
人の成長・学びを支える図書館推進事業	(631) 512
郷土情報発信事業	(7,513) 4,625
ふるさとの歴史再発見事業	(1,299) 2,624
郷土文学者情報発信事業	(55) 169
「文字・活字文化の日」記念事業	(359) 323
地域資料データベース等サービス事業	(5,800) 1,509
図書館国際交流事業	(9,549) 6,041
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	(990) 897
市町村図書館等協力支援事業	(9,391) 8,883
図書館運営費	(265,509) 203,954
図書館管理運営費	(106,162) 104,356
資料購入整理費	(99,598) 99,598
(臨) 特定天井耐震対策工事	(59,749) 0
合 計	(302,126) 241,618

() は、前年度当初予算額

● 資料購入費一覧表 (上記の内数)

(単位：千円)

事業名	節区分	内容	予算額
環日本海図書館交流事業	備品購入費	環日本海図書購入	(1,895) 1,800
環日本海図書館交流事業	消耗品費	閲覧用資料 (新聞・雑誌) 購入費	(1,501) 1,501
資料購入整理費	備品購入費	図書購入費	(90,450) 90,450
資料購入整理費	消耗品費	閲覧用資料 (新聞・雑誌) 購入費	(7,783) 7,783
資料購入整理費	消耗品費	マイクロ資料購入費	(322) 322
合 計			(101,951) 101,856

() は、前年度当初予算額

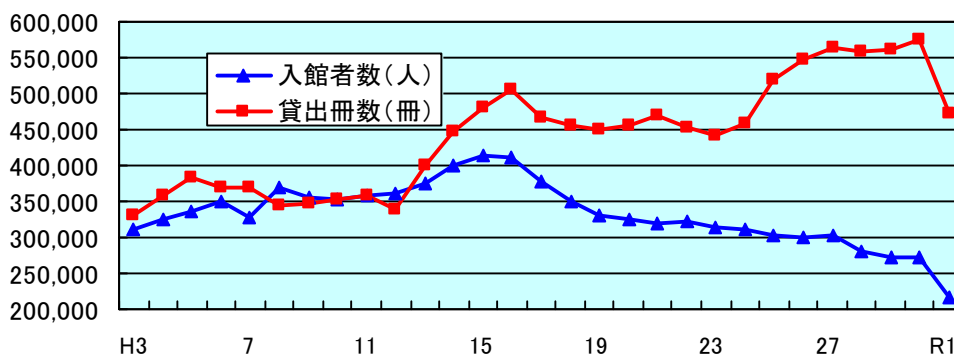
5 令和元年度（平成31年度）事業実績

1 利用状況

区 分		令和元年度		平成30年度	
			1日当たり		1日当たり
開館日数		278日		325日	
入館者数		215,505人	775.2人	271,301人	834.8人
登録者数 (登録者数累計)		1,974人 (125,664人)	7.1人	2,139人 (123,712人)	6.6人
貸出冊数(A+B+C+D+E+F+G)		471,875冊	1,697冊	574,799冊	1,769冊
個人	貸出人数	124,960人	450人	148,315人	456人
	貸出冊数(A)	366,232冊	1,317冊	458,051冊	1,409冊
市町村(B)			58,524冊		61,671冊
うちリクエスト(宅配)		(3,627件)	32,613冊	(4,048件)	38,563冊
高等学校(C)			23,279冊		30,205冊
うちリクエスト(宅配)		(1,807件)	11,440冊	(2,360件)	18,561冊
特別支援学校(D)			15,192冊		16,185冊
うちリクエスト(宅配)		(873件)	6,361冊	(1,364件)	7,716冊
大学等(E)			4,006冊		4,345冊
うちリクエスト(宅配)		(491件)	1,437冊	(390件)	1,356冊
病院等(F)			4,313冊		3,821冊
うちリクエスト(宅配)		(79件)	191冊	(27件)	153冊
その他(G)			329冊		521冊
貸出図書の内訳	一般図書	292,115冊	1050.8冊	361,295冊	1111.7冊
	児童図書	120,125冊	432.1冊	141,384冊	435.0冊
	うち選定用新刊図書	4,138冊	14.9冊	4,810冊	14.8冊
	郷土資料	6,846冊	24.6冊	7,083冊	21.8冊
	協力図書	35,313冊	127.0冊	40,725冊	125.3冊
	環日図書	15,806冊	56.9冊	18,711冊	57.6冊
	録音資料	12,335点	44.4点	18,496点	56.9点
複写枚数		31,898枚	114.7枚	38,073枚	117.2枚
資料相談件数		17,555件	63.1件	14,526件	44.7件
映像録音資料 コーナー	利用点数	1,515件	7.1件	2,320件	7.1件
	D V D	1,095件		1,881件	
	V T R	5件		13件	
	C D ・ カセット	415件		426件	

※県外図書館への相互貸借は貸出冊数「その他」に含み、県庁内図書室への貸出は「大学等」に含む。
 ※「一般図書」の中にデジタータ 1,265 点を含む。

● 平成3年度以降の入館者数・貸出冊数等の推移



年度	開館日数（日）	入館者数（人）	貸出冊数（冊）
平成3	279	310,673	331,702
4	276	323,753	358,486
5	278	337,301	383,715
6	274	350,337	368,723
7	276	327,205	370,808
8	278	369,748	344,695
9	279	355,001	346,844
10	275	352,652	353,760
11	277	358,334	357,466
12	271	361,930	339,788
13	316	374,457	399,605
14	336	400,793	447,492
15	327	413,404	481,095
16	319	412,126	505,137
17	321	377,788	465,331
18	324	348,706	455,207
19	326	330,872	449,462
20	324	324,185	454,827
21	324	320,525	470,402
22	323	321,688	452,530
23	325	313,771	442,897
24	325	311,697	458,317
25	325	301,746	519,988
26	326	301,286	548,394
27	326	302,430	564,286
28	325	279,460	557,922
29	326	272,654	562,217
30	325	271,301	574,799
令和元	278	215,505	471,875
合計	8,884	9,641,328	12,837,770

※令和元年度は、特定天井耐震対策工事のため8/19～9/13及び2/10～3/17の間休館した。

● 利用者年令別貸出冊数（個人貸出のみ）

年令別	貸出冊数（冊）	年令別	貸出冊数（冊）
70歳～	41,722	19～22歳	7,630
60～69歳	65,286	16～18歳	3,653
50～59歳	49,768	13～15歳	3,959
40～49歳	72,194	7～12歳	23,445
30～39歳	63,199	～6歳	18,157
23～29歳	17,219		

● 個人登録者統計(グラフA)（単位：人）

()内は割合

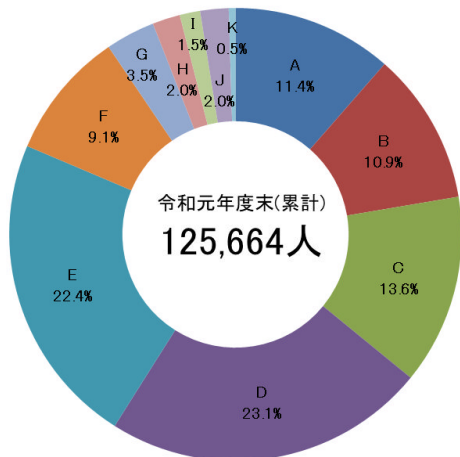
令和元年度末累計			
A 70歳～	14,386(11.4)	G 19～22歳	4,434(3.5)
B 60～69歳	13,680(10.9)	H 16～18歳	2,490(2.0)
C 50～59歳	17,053(13.6)	I 13～15歳	1,836(1.5)
D 40～49歳	28,979(23.1)	J 7～12歳	2,549(2.0)
E 30～39歳	28,165(22.4)	K ～6歳	599(0.5)
F 23～29歳	11,493(9.1)		
合計		125,664(100.0)	
うち令和元年度新規登録者数		1,974	

● 貸出図書内訳(グラフB)（単位：冊）（ ）内は割合

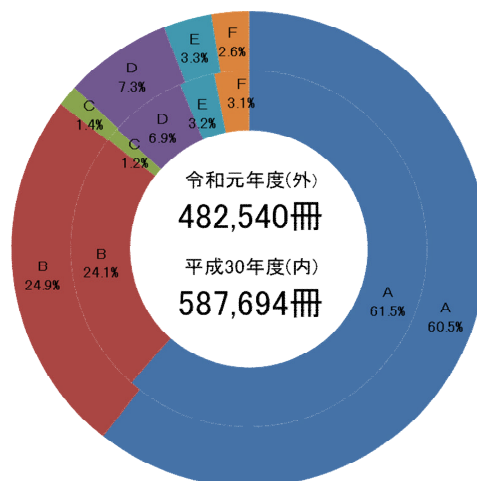
	令和元年	平成30年
A 一般図書	292,115(60.5)	361,295(61.5)
B 児童図書	120,125(24.9)	141,384(24.1)
C 郷土資料	6,846(1.4)	7,083(1.2)
D 協力図書	35,313(7.3)	40,725(6.9)
E 環日図書	15,806(3.3)	18,711(3.2)
F 映録資料	12,335(2.6)	18,496(3.1)
合計	482,540(100.0)	587,694(100.0)

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

A 個人登録者統計内訳

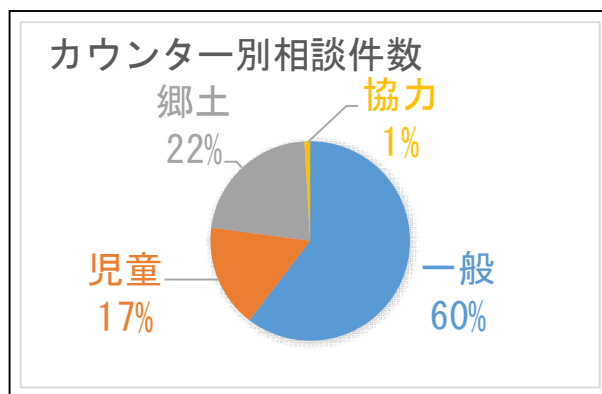
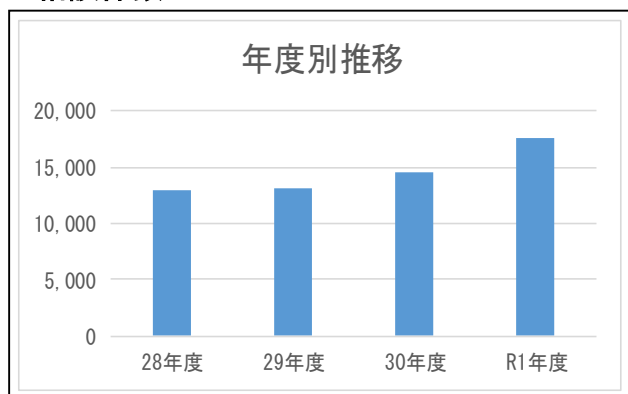


B 貸出図書内訳



2 資料相談

● 相談件数



年度	28年度	29年度	30年度	元年度
件数	12,923	13,075	14,526	17,555

カウンター	一般	児童	郷土	協力	合計
件数	10,607	2,928	3,853	167	17,555

※協力:市町村立図書館及び高等学校図書館等から支援協力課へ寄せられた相談
 ※新型コロナウイルスの影響により、来館できない期間の電話での簡易な資料相談が増えたことが、令和元年度の件数増加のひとつの要因である。

● 相談の事例

<法律>

- ・白タクに関する法律を調べたい。町内バスがなくなり、代替交通手段について考えている。
- ・損害賠償を求めるための書式を作成したい。
- ・公害についての判例を探している。

<医療・健康関係>

- ・胃を切除した人の食事レシピを考えている。
- ・糖尿病の食事（カロリー制限）について調べたい。
- ・患者さんへの接遇に関する本はあるか。（看護師の方から）

<ビジネス>

- ・自転車販売店を開店するにあたって有用な情報がほしい。
- ・百貨店の催事のヒントになる本はあるか。
- ・鳥取県出身者で、東京で活動する会社経営者はいるか。

<児童>

- ・北海道と青森をつなぐ海中道路の断面図や構造が知りたい。
- ・セミの羽化の流れがわかりやすく載っている、小さい子ども向けの本があるか。
- ・前からも後ろからも読める絵本には、どんなものがあるか。
- ・小さい子ども向けのおはなし会のプログラムの参考になる本を紹介してほしい。

<鳥取県関係>

- ・大山ブロッコリーについて調べている。図書以外に雑誌や新聞の記事も見たい。
- ・公立学校の統廃合の歴史が知りたい。
- ・鳥取県が島根県だったころのことが知りたい。
- ・明治から現在までの千代川の洪水について調べたい。
- ・鳥取県と市町村の移住施策と、市町村別の移住人口が知りたい。

<その他>

- ・新しい元号「令和」のもとになった万葉集の記述について調べている。
- ・地方議会のあり方について論じられた本を探している。
- ・こどもたちと町探検をする。参考になる資料はあるか。

3 相互貸借・文献複写・統計

● 貸出

年度	冊数	うち郷土
令和元年度	794	75
平成30年度	950	111
平成29年度	996	110
平成28年度	798	112

※当館資料を他館に貸出した冊数。※環日本海資料室分は郷土に含む

● 都道府県別貸出冊数

年度	中国4県					その他	合計
	島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
令和元年度	101(3)	87(7)	93(7)	94(8)	375(25)	419(50)	794(75)
平成30年度	132(6)	107(13)	128(7)	115(3)	482(29)	468(82)	950(111)
平成29年度	147(5)	63(4)	105(6)	108(4)	423(19)	573(91)	996(110)
平成28年度	119(11)	77(13)	102(6)	124(21)	422(51)	376(61)	798(112)

※郷土分は()で表示。環日本海資料室分は郷土に含む

※中国4県の大学・専門機関等への貸出は、その他に含める

● 借受

年度	冊数
令和元年度	610
平成30年度	707
平成29年度	761
平成28年度	794

※他館の資料を借り受けた冊数。県庁内図書室からの依頼分を含む

● 都道府県別借受冊数

年度	県内	中国4県					その他	合計
		島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
令和元年度	294(54)	19(1)	76(2)	60(0)	37(0)	192(3)	124(11)	610(68)
平成30年度	324(51)	32(2)	91(0)	44(1)	33(0)	200(3)	183(33)	707(87)
平成29年度	338(62)	29(3)	78(5)	77(4)	29(0)	213(12)	210(42)	761(116)
平成28年度	313(67)	24(0)	83(0)	84(3)	45(0)	236(3)	245(29)	794(99)

※大学・専門機関等からの借受分は()で表示

● 文献複写取り寄せ件数

年度	件数
令和元年度	78
平成30年度	220
平成29年度	179
平成28年度	143

※利用者の求めに応じ、文献複写を取り寄せた件数

● 文献複写郵送件数

年度	件数(枚数)
令和元年度	44(2,352)
平成30年度	183(2,525)
平成29年度	91(2,316)
平成28年度	103(11,627)

※郵送により、館外の利用者へ文献複写を提供した件数及び枚数

4 研修会・文化事業等実績

1 第25回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会 共催：鳥取県立図書館

開催日	内容	会場	参加者
7月26日	<p>テーマ「人生100年時代と図書館 ～知の泉、いのちの泉、体験の泉～」</p> <p><鳥取県図書館協会 会長退任記念講演> 「人生100年の源泉は図書館にあり」 講師：山田 晋 氏（元大山町教育委員会 教育長）</p> <p><記念講演> 「ことばのいのち」 講師：徳永 進 氏（臨床医、作家、「野の花診療所」院長）</p> <p><事例発表> コーディネーター：山田 節子 氏 （鳥取県図書館協会 会長・図書館フレンズけたか 代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの学びを支える学校図書館」 長石 彰 氏（鳥取市立河原中学校 校長） 小河 久美子 氏（学校司書） ・「鳥取市立病院・図書室の活動とそれを支える連携について」 小林 飛鳥 氏（鳥取市立病院教育研修センター 司書） ・「農業×図書館？個人の体験から楽しく学ぼう！」 岩崎 武史（鳥取県立図書館支援協力課くらし産業支援担当 係長） 村山 洋子 氏（わかさ生涯学習情報館 館長） <p><分科会></p> <p>○「つながりから生まれる図書館の新たな“かたち”」 コーディネーター：山田 節子 氏 （鳥取県図書館協会 会長・図書館フレンズけたか 代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取地区図書館実務者連絡会」の取組み 金子 尚登 氏（鳥取大学附属図書館 資料サービス係長） ・「居場所としての図書館を広げる取組み」 高橋 真太郎（鳥取県立図書館情報相談課相談 係長） ・「学校図書館の活動をささえる真の連携とは」 中島 昭生 氏（江府町立図書館 司書） <p>○「図書館新時代 ～県内図書館の新館整備の動きからこれからの図書館を考える」 コーディネーター：小林 隆志（鳥取県立図書館支援協力課 課長） 発表者：山口 浩司 氏（岩美町立図書館 館長） 新井 宏則 氏（南部町立図書館 館長） 前田 美由紀 氏（智頭町立智頭図書館 館長補佐） 黒崎 享 氏（境港市教育委員会生涯学習課 課長）</p> <p>○「生涯にわたる読書習慣の形成に向けて ～子どもの読書活動推進ビジョンの改定から考える～」</p>	とりぎん 文化会館 鳥取県立 図書館	366名

	<p>ビジョン改定の概要説明&ワークショップ</p> <p>講師：島田 真紀子 氏（鳥取県教育委員会社会教育課 課長）</p> <p>ワークショップ：戸板 正哉 氏（鳥取県教育委員会社会教育課 指導主事）</p> <p>○「鳥取の民話とわらべうたの小道具作り</p> <p style="text-align: right;">～聞いて、作って、楽しもう～</p> <p>講師：ねえよんでの会</p>		
--	--	--	--

2 ビジネス支援関連行事

(1) 図書館で夢を実現しました大賞

「図書館で夢を実現しました大賞」

鳥取県内の公共図書館で得た情報を活用し、ビジネス（起業、商品開発、技術開発等）に役立った事例を募集し表彰。平成25・27・29年度に引き続き、4回目の実施。

募集期間：令和元年6月～11月

応募件数：4件

【最優秀賞】岸本 宏那 氏（自家焙煎 燕珈琲）

（内容）副業の自家焙煎珈琲に合うお菓子を開発

【優秀賞】伊藤 啓亮 氏（令和院 Leiwa INN 代表）

（内容）都市型ホテル「令和院 Leiwa INN」を開業

(2) 農業者のための図書館活用ミニ講座

開催日	内容	会場	参加者
7月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・「野菜づくりのコツと裏技（秋冬野菜編）」 「困ったらまずはコレ！ルーラル電子図書館の使い方」 講師 向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長） ・倉吉市立図書館より（山脇館長） 	倉吉交流プラザ	56名
2月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・「獣害対策のコツと裏技」（南部町立法勝寺図書館） ・「野菜づくりのコツと裏技（春夏野菜編）」（南部町天萬庁舎） 講師 向井 道彦 氏（農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長） ・南部町立図書館より（新井館長） 	南部町立法勝寺図書館、南部町天萬庁舎	102名

3 高齢者サービス関連行事

(1) 音読サポーター派遣

開催日	内容	会場	参加者
6月20日	音読サポーター 「音読教室体験と手順等について説明」	米子市大和公民館	23名
2月20日	音読サポーター 「音読教室体験と手順等について説明」	境港市 保健相談センター	24名

(2) あたまイキイキ音読教室

開催日	内容	会場	参加者
毎月第4木曜日	昔話や詩などを声に出して読む	県立図書館	延べ264名

(3) 高齢者施設との連携

実施回数	内容	会場
6回	本の貸出、音読教室・レクリエーションへの参加	鳥取市内の高齢者施設

(4) セカンドライフを楽しむための情報活用講座

開催日	内容	参加者
7月18日・1月16日	タブレット端末を活用した情報収集・活用	述べ23名

4 障がい者サービス関連行事

(1) バリアフリー映画上映会

開催日	内容	会場	参加者
(次年度に延期)	「おおきなかぶ」 「かんすけさんとふしぎな自転車」	県立図書館	-

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年8月2日に延期

(2) 出前図書館

開催日	事業名	会場	参加者
11月23日	鳥取らくだカンファレンス	倉吉未来中心	-

5 児童サービス関連行事

※定期開催のおはなし会等は、天井耐震工事による休館、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための中止あり。

(1) 子どもと本をつなぐ講座

開催日	内容	会場	参加者
11月26日	講義「小学校高学年向けの読み物を選ぶ」 講師 土居 安子氏	県立図書館	53名
12月3日	(大阪国際児童文学振興財団総括理事)	米子市立図書館	40名

(2) おはなし会・大人も楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎週日曜日 (第4を除く)	昔話の語りや絵本の読み聞かせ(4歳以上子どものみ)	延べ81名
毎週土曜日	昔話の語りや絵本の読み聞かせ(小学生から大人まで)	延べ71名

(3) えほんのじかん

開催日	内容	参加者
毎週火曜日	絵本の読み聞かせやわらべうた・手あそび（赤ちゃんから大人まで）	延べ 662 名

(4) 託児サービス「託児^{らい}で来ぶらり」

開催日	内容	参加者
毎週水曜日	子ども連れで来館する利用者向け託児サービス	延べ 82 名

(5) 手話で楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎月第 4 日曜日	手話通訳つきの絵本の読み聞かせ（赤ちゃんから大人まで）	延べ 88 名

(6) 読みメンのおはなし会

実施回数	参加者
4 回	延べ 79 名（子ども 37 名 大人 42 名）

(7) 図書館見学等でのおはなし会

実施回数	参加者
3 回	延べ 77 名（子ども 70 名 大人 7 名）

(8) 夏休み図書館まつり

開催日	内容	参加者
7 月 24 日	自由研究お手伝い！「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	23 名
7 月 27 日	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむ えほんのじかん（中国）」	24 名
7 月 28 日	みんな一緒に！「手話で楽しむおはなし会」	5 名
8 月 1 日	図書館員が自由研究をお手伝い！ 「小学生のための夏休み自由研究お助け講座」	8 組
8 月 7 日	図書館には秘密がいっぱい！「図書館たんけん隊」	24 名
8 月 4 日	「読みメンのおはなし会」	14 名

(9) ストーリーテリング研修講座（市町村立図書館等対象）

開催日	内容	会場	参加者
6 月 21 日	ストーリーテリングの体験（昔話・創作等様々な話を聞く）	県立図書館	20 名

9月19日	実演の準備（テキストを選ぶ）	北栄町図書館	15名
12月12日	受講者による発表（実演）と意見交換	ヴィレステひえづ	10名

6 図書館関係職員研修会

(1) 図書館業務専門講座

開催日	内容	会場	参加者
5月31日	「気付きを上げる実践型接遇研修」 ・講師：加納 尚樹 氏（接遇コンサルタント）	県立図書館	59名
8月1日	「自由研究と公共図書館～よりよい資料提供を目指して～」 ・講師：水本 浩二 氏（鳥取市立久松小学校） 土橋 和彦 氏（鳥取市立湖山小学校） 向井 道彦 氏（農山漁村文化協会）	県立図書館	34名
9月28日 9月29日	「オンライン百科事典ウィキペディアを使って 地域の魅力を世界に発信しよう！」 ・講師：オープンデータ京都実践会	日南町 琴浦町	15名 19名
1月16日	「市民とともに育つ図書館～伊万里の実践から～」 ・講師：盛 泰子 氏 (図書館フレンズいまり、伊万里市議会議員)	米子市立 図書館	44名

(2) 図書館業務専門講座+α

開催日	内容	会場	参加者
7月18日	著作権だけではない、資料相談（レファレンス）に役立つネーミング（商標権）やデザイン（意匠権）のキホン ・講師：鈴木 貴久 氏 (特許庁総務部普及支援課 産業財産権専門官)	県立図書館	7名
8月31日	オンライン百科事典ウィキペディアを使って地域の魅力を世界に発信しよう！ ・講師：岡本 真 氏 (アカデミックリソースガイド株式会社 代表取締役・プロデューサー)	日南町 琴浦町	25名 23名
9月12日	誰もが理解できる表現・言葉遣いで利用案内を考えてみよう！ ・講師：打浪 文子 氏（淑徳大学短期大学部准教授）	県立図書館	55名
9月30日	子ども食堂をOPENして ・講師：子ども食堂おうさか 代表 金田 成人 氏 やらいや逢坂事務局 小林 好美 氏 池田 幸恵 氏 (第1回「サポートの必要な家庭」の現在を知る講座)	大山町	21名

(3) 学校図書館司書研修会

開催日	内容	会場	参加者
7月30日	「学校図書館の可能性を求めて」 講師：学校司書 勝山万里子氏（茨城県立水戸第二高等学校）	倉吉総合産業高校	26名

(4) 学校図書館活用教育普及講座

開催日	内容	会場	参加者
8月19日	午前：講義「新学習指導要領と学校図書館～新教育課程で、なぜ学校図書館活用なのか～」(3日間共通)	米子市役所 淀江支庁舎	129名
8月20日	午後：講義と演習「主体的・対話的で深い学びを創造する学校図書館～探究的な学習をどう実践するか～」 8月19日・21日	倉吉交流プラザ	
8月21日	午後：講義と演習「少しの工夫で授業が変わる，子どもが育つ～学校図書館活用入門～」8月20日 講師：教授 鎌田 和宏 氏（帝京大学教育学部初等教育学科）	県立図書館	

(5) 図書館職員実務研修会

開催日	内容	会場	参加者
4月17日	新任図書館員を対象とした実務研修会 講師：県立図書館職員等	県立図書館	30名

(6) 市町立図書館・県内学校図書館等への出前研修の実施

開催日	内容	会場	参加者
5月16日	初任者研修（高） 図書館の効果的活用方法	県立図書館	9名
5月22日	鳥取市小教研図書館部会研修 「学校図書館の効果的な活用」	鳥取市立 浜村小学校	86名
5月30日	初任者研修（小）A 図書館の効果的活用方法	県立図書館	50名
6月6日	初任者研修（小）B 図書館の効果的活用方法	県立図書館	50名
6月14日	米子市小教研図書館部会研修会 「学校図書館の役割」	米子市立 尚徳小学校	28名
6月20日	音読教室研修会（米子市立大和公民館主催） 「音読教室体験と手順等」について説明	米子市立 大和公民館	23名
6月25日	鳥取市学校司書・司書教諭研修会	県立福祉人材 センター	113名
6月27日	初任者研修（中）A 図書館の効果的活用方法	県立図書館	19名
6月28日	司書教諭研修（小・特） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉体育文化 会館	87名

開催日	内容	会場	参加者
6月28日	司書教諭研修（中・高） 学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割	倉吉体育文化 会館	64名
7月4日	初任者研修（中）B 図書館の効果的活用方法	県立図書館	19名
8月2日	特別支援学校図書館教育研修部会	鳥取聾学校	24名
8月9日	倉吉市学校司書の会研修 「新学習指導要領と学校図書館」	倉吉市立 成徳小学校	18名
8月26日	大山町立図書館で職員研修会 「図書館による行政支援サービス」	名和公民館 視聴覚室	13名
11月6日	八頭郡小学校教育研究会図書館教育部会 「授業研究会 1年国語」	八頭町立 郡家西小学校	26名
12月3日	鳥取市小教研図書館部会研修会 「授業研究会 2年国語」	鳥取市立 宮ノ下小学校	25名
12月6日	鳥取市小教研図書館部会研修会 「授業研究会 1年国語」	鳥取市立 面影小学校	20名
12月11日	未来につながる図書館活用 3年生に卒業後の図書館の使い方や図書館活用の方法について（講義）	米子南 高等学校	150名
12月26日	障がい者サービス研修	八頭町立 郡家図書館	15名
1月30日	サピエ図書館の利用を中心とした障がい者サービスの現状	鳥取市立 中央図書館	43名
2月20日	音読教室研修会（境港市民図書館主催） 「音読教室体験と手順等」について説明	境港市保健 相談センター	24名

7 高校生の読書推進事業

「高校生にすすめたい本パンフレット」作成と配布

高校、特別支援学校の学校図書館より紹介された高校生へのおすすめ本33冊をパンフレットに掲載し、県内の高校・特別支援学校高等部生徒へ配布。

生徒によるパンフレット掲載の本の中から読みたい本への投票 投票数6202票

8 鳥取県ジュニア司書養成講座

開催期間	図書館名	修了人数
5月15日～5月30日	県立図書館	8名
8月1日・8月2日	米子市立図書館	11名
8月18日・8月19日	大山町立図書館	4名

9 郷土関連行事

(1) 特別展示

開催期間	展示名	入場者
4月2日～4月29日	書で味わう放哉	390名

5月10日～6月9日	～タウン誌『スペース』とその書き手・徳永進～本とその資料展 IN 鳥取県立図書館	275名
9月17日～10月9日	鳥取県の郷土玩具～板祐生誕生130年に寄せて	190名
10月19日～11月4日	声をそえるー8ミリフィルムと5人の鑑賞者、その語り<川端編>	147名
11月19日～12月23日	とっとり文学の情景 情景を生み出す風景と旅	332名
1月19日～2月3日	デジタル化でうかびあがる岩美の魅力～デジタル化資料の活用にむけてー（会場：岩美町中央公民館）	-

(2) 企画展示

開催期間	展示名	入場者
6月1日～6月29日	もっと知りたい！韓国・中国	※
9月17日～10月9日	減災のすすめ ハザードマップで災害に備えよう	※
10月26日～11月13日	昭和～あの頃のとっとり	※
3月24日～3月29日	とっとり読書絵てがみ・感想文コンクール入賞作品展	※

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(3) ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
5月1日～6月12日	「平成」から「令和」へ ～明治・大正・昭和・平成 過ぎ去りし鳥取の記憶	※
7月18日～8月18日	『とっとりNOW』創刊30周年	※
7月18日～8月18日	森康二のアニメーションの世界	※
11月16日～12月11日	生誕120年 写真家 塩谷定好ー芸術写真と山陰ー	※
3月18日～4月8日	東京大学名誉教授 岸田日出刀	※

※印はコーナー、通路展示のためカウントせず

(4) 講演会等

開催日	演題、講師	会場	参加者
11月23日	郷土文化講演会「とっとり文学の情景 地域を見つめる旅」 講師：川村 湊 氏（文芸評論家）	県立図書館	32名

11月2日	ブックイン鳥取 2019 第32回地方出版文化功労賞受賞記念講演会 講演1「『ほっとかない郊外』と61人の登場人物」 奨励賞受賞者：小池 志保子 氏（大阪市立大学准教授、建築家） 講演2「今、満州移民の歴史が問いかけるもの」 奨励賞受賞者：大日方 悦夫 氏（現代史研究家、元長野県立高等学校長）	倉吉交流プラザ	26名
-------	---	---------	-----

(5) タイアップ事業

開催日	内容	会場
10月19日	鳥取大学全学共通科目「デザインプロジェクト」との連携 図書館の利用方法・機能・サービス等について講義、 学生による資料調査のサポート	県立図書館
10月～11月	ホスピテイル・プロジェクトとの連携 展示の協力、連携展示、トークイベント「私（わたくし）の声をきく」に出演 (主催：すみおれアーカイヴス)	県立図書館
10月27日	「日常記憶地図」（個人の記憶とまちの関係性を立体的にとらえるプロジェクト）との連携 郷土資料による調査をサポート (主催：鳥取藝住実行委員会（totto 編集部）)	県立図書館
11月24日	「地域学研究会第10回大会」との連携 シンポジウムのパネリストとして登壇 (主催：鳥取大学地域学部)	鳥取大学

(6) 鳥取県に伝わる昔話を聞く会

開催回数	語り手	会場	参加者
年10回（第4土曜日）	中嶋 須美子 氏	県立図書館	延べ135名

10 環日本海交流室・国際交流ライブラリー関連行事

(1) ギャラリー展示

開催期間	展示名	入場者
4月1日～5月30日	いろいろな国の子どもたち～環日本海諸国＋世界の国々～	※
6月1日～7月30日	鳥取県立鳥取東高等学校の生徒が作ったPOPをご紹介します！	※
6月1日～7月30日	祝！鳥取・韓国 江原道 友好提携25周年！お隣の国、韓国・江原道をもっと知ろう！	※

開催期間	展示名	入場者
8月1日～9月29日	夏の元気メシ！「いろんな国の料理」で暑い夏を乗り切ろう！	※
10月1日～10月30日	鳥取-台湾を結ぶ連続チャーター便が就航するよ！	※
11月1日～1月30日	令和元年度 国際交流ライブラリー講演会 関連図書展示『本でひらこう世界への扉』	※
12月10日～1月30日	アメリカの図書館を視察してきました！	※
1月20日～2月11日	聴いてみよう！ふれてみよう！世界の音楽	※
3月18日～5月13日	大人も子どもも『英語の絵本』を楽しもう！	※
3月18日～	ピーナッツコレクションと関連図書展示	

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(2) ミニ展示

開催期間	展示名	入場者
6月1日～6月29日	鳥取県・江原道・吉林省交流25周年 もっと知りたい韓国・中国	※
1月20日～2月9日	米子-上海便スタート！	

※印はギャラリー、通路展示のためカウントせず

(3) 講演会

開催日	内容	会場	参加者
12月1日	「親子多読 絵本とアニメで楽しい英語！」 講師：酒井 邦秀 氏 (NPO多言語多読 理事長)	倉吉交流プラザ	47名
12月21日	「日韓食文化比較-以て非なる文化の理解」 講師：朝倉 敏夫 氏 (立命館大学食マネジメント学部 部長 同学部教授教授)	県立図書館	32名
1月25日	「ノスタルジーと熱狂 ロシアとロシア文化を考える」 講師：亀山 郁夫 氏 (名古屋外国語大学 学長)	米子市立図書館	182名

(4) 外国語で楽しむえほんのじかん

開催日	言語別	会場等	参加者
5月12日	英語	県立図書館	45名
7月27日	中国語	県立図書館	24名
2月8日	ロシア語	県立図書館	20名
10月14日	日本語	タイムフェスティバル	52名

11 令和元年度（平成31年度）館内展示一覧

【企画展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
2月23日～4月10日	備えあればうれいなし！	548冊
4月1日～4月28日	世界自閉症啓発デー	103冊
4月2日～4月29日	万葉集に触れる	67冊
4月10日～4月29日	新貨幣な人たち	43冊
4月12日～5月8日	アート×鳥取県立図書館	20冊
5月1日～5月30日	ちえんじ！～平成から令和へ～	103冊
5月10日～5月30日	5月10日～16日は愛鳥週間 ～バードウォッチングや山歩きはいかがですか～	3冊
5月10日～5月30日	とりアート2019メイン募集 鳥取銀河鉄道際	73冊
7月6日～8月18日	オリンピックへGO！	33冊
7月12日～8月18日	こわい本2019夏	660冊
3月18日～3月30日	3月は自殺対策強化月間	20冊

【ミニ展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月18日～5月30日	手づくり新生活のおススメ！	35冊

【ビジネス展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月～5月	新しくなった職場や仕事はいかがですか？	194冊
6月～8月	暑い夏をのりきるための〇〇	354冊
3月～5月	今こそ考えたい 新しい働き方&効率アップの仕事術	135冊

【児童図書室】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月～4月	小学生におすすめの本	155冊
3月～4月	春がきた	737冊
4月～5月	本が好き図書館が好き	110冊
4月～5月	本よも！スタンプラリー 福袋	397冊
5月	おかあさんだ～いすき	203冊

実施期間	展示名	貸出冊数
5月～6月	はらぺこあおむし出版 50 周年 エリック・カールの世界	90 冊
6月	歯のはなし	73 冊
6月	雨をたのしもう♪	404 冊
6月	読みメンになろう	295 冊
6月～8月	いきものいろいろ大集合	343 冊
7月～8月	子どもと一緒に調べてみよう	785 冊
7月～8月	自由研究と工作（子ども読書応援ルーム）	437 冊
7月～8月	夏休みにおすすめの本	15 冊
7月～8月	課題図書 2019	114 冊
7月～8月	夏だ！ 夏だ！！	900 冊
9月～10月	ちいさい秋み～つけた！	696 冊
11月	おいしい秋がやってきた！	463 冊
12月	みんなだいすきクリスマス☆	590 冊
12月～1月	あけましておめでとう お正月・干支の本	154 冊
1月～月	たのしい冬	595 冊

1 ビジネス支援関連事業

(1) 相談会

- ①「起業・経営なんでも相談会」(一社)鳥取県中小企業診断士協会、(公財)鳥取県産業振興機構とのタイアップ
 - 相談者 16名(毎月第2日曜日開催)…②と同一日時・会場開催
- ②「創業・融資相談会」日本政策金融公庫鳥取支店とのタイアップ
 - 相談者 16名(毎月第2日曜日開催)…①と同一日時・会場開催
- ③「特許相談会」鳥取県知的所有権センターとのタイアップ
 - 相談者 9名(毎月第2火曜日開催)
- ④「就農相談会」(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構とのタイアップ
 - 相談者 8名(年3回開催)
- ⑤「ビジネス情報相談会」

主催：鳥取県よろず支援拠点、県立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館

 - 【鳥取会場】 ○相談者 14名(毎月第3木曜日開催)
 - 【倉吉会場】 ○相談者 15名(毎月第1・3水曜日、奇数月第2金曜日開催)
 - 【米子会場】 ○相談者 4名(毎月第3金曜日開催)

(2) 各種セミナー・講座他(タイアップ事業)

開催日	内容	会場	参加者
4月9日	鳥取県商工会連合会支援員研修 (主催：鳥取県商工会連合会)	鳥取県商工会連合会	13名
4月23日	鳥取県産業振興機構支援メニュー説明会 (主催：鳥取県産業振興機構)	県立図書館	46名
6月16日	中小企業診断士理論政策更新研修 (主催：鳥取県中小企業診断士協会)	伯耆しあわせの郷	約70名
6月21日	商工中金ユース会 (主催：商工中金鳥取支店)	ホテルニューオータニ	20名
6月26日	食品事業者のための販路開拓セミナー (主催：鳥取銀行)	県立図書館	41名
7月20日	子どものための科学教室 (主催：鳥取県産業技術センター)	鳥取県産業技術センター	105名
8月9日	高校生ビジネスプラン作成講座 (主催：日本政策金融公庫)	鳥取県立図書館	20名
9月1日	とっとり産業技術フェア2019 (主催：鳥取県)	鳥取県民体育館	—
9月3日	6次産業化セミナー (主催：倉吉農業改良普及所)	中部総合事務所	約30名
9月19日	とっとり創業塾 (主催：鳥取商工会議所)	鳥取商工会議所	20名
10月24日	創業ゼミ (主催：米子商工会議所)	米子商工会議所	13名

開催日	内容	会場	参加者
12月20日	因州和紙フォーラム (主催：鳥取県産業技術センター)	県立図書館	約50名
2月9日	創業ゼミ (主催：米子商工会議所)	米子商工会議所	23名

(3) パネル・商品展示等

期間	内容	会場
12月1日～12月20日	「写真×因州和紙の可能性」 因州和紙に印刷した写真、鳥取県因州和紙協同組合等の紹介など	1階 天井工事壁、貸出カウンター前

2 医療・健康情報関係事業

(1) 講演会 「オレンジネットワークとっとりワークショップ」

開催日	内容	参加者等
7月11日	第1走者（県立図書館） 講義：「未来につながるワクワク地域作り」 講師：金谷佳寿子氏（認知症地域支援推進員）	64名
7月12日	第2走者（倉吉交流プラザ） 講義：「大切な人を理解できるようになりたい 笑顔があふれるまちへ」 講師：大久保美智子氏（倉吉市長寿社会課 認知症地域支援推進員）	35名
7月17日	第3走者（米子市立図書館） 講義：「認知症になっても安心して暮らせるまちをめざして～今、私にできることは何？～」 講師：吉野靖子氏（公益社団法人認知症の人と家族の会鳥取県支部相談員、米子市認知症地域支援推進員）	28名

(2) 各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	内容	会場	参加者等
7月5日	鳥取県看護職員実習指導者養成講習会	鳥取県看護研修センター	21名
7月23日	第1回 看護研究指導者サポートプログラム	鳥取県看護研修センター	26名
10月20日	RUN伴2019への展示図書貸出	県庁	53名

(3) ミニ展示（タイアップ事業）

実施期間	展示名	貸出冊数
4月	生き生きとした毎日を送るための秘訣（鳥取県医師会）	4冊

5月	地域包括ケアとは 医療福祉、自立と助け合い（鳥取県医師会）	2冊
6月	高齢者の白血病治療は進歩しています（鳥取県医師会）	6冊
7月	舌がんから大切な命を守るために（鳥取県医師会）	3冊
8月	人生100年時代の健康と生活習慣（鳥取県医師会）	15冊
9月	糖尿病がもたらす視力障害（鳥取県医師会）	5冊
10月	運動器の健康を維持するために（鳥取県医師会）	22冊
11月	漢方とはなんであろうか（鳥取県医師会）	11冊
12月	50歳を超えたら知っておきたい前立腺の病気（鳥取県医師会）	10冊
12～2月	がんを身近に考える（国立がん研究センター）※パネル展示	
1月	老年期の「脳」と「こころ」（鳥取県医師会）	17冊
2月	健康寿命を延ばすための高血圧管理（鳥取県医師会）	8冊
3月	再生医療の来し方行く末（鳥取県医師会）	4冊

3 法律情報関係事業

(1) 相談会

- ①「行政書士無料相談会」鳥取県行政書士会とのタイアップ
 - 4月、5月、6月各1回開催 相談数 17件
- ②「司法書士無料相談会」鳥取県司法書士会とのタイアップ
 - 4月、5月、6月各1回開催 相談件数 30件
- ③「法律扶助の日」記念弁護士による無料相談会
 - 4月14日 相談者数 6名

(2) 各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	テーマ	会場	参加者
7月24日	自由研究お手伝い！ 「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう！」	県立図書館	23名
12月14日	相続遺言セミナー	県立図書館	45名

4 サポートの必要な家庭応援事業

(1) 「サポートの必要な家庭」の現在（いま）を知るための講座

開催日	テーマ	会場	参加者
9月30日	「子ども食堂をOPENして」 講師：子ども食堂おうさか 代表 金田成人氏、 やらいや逢坂事務局 小林好美氏、池田幸恵氏 ※大山町立図書館との共催	子ども食堂 おうさか	21名

令和2年 1月18日	「こども食堂とみんなの居場所『ほっとここ』の取り組み」 講師：こども食堂とみんなの居場所ほっとここ代表 田中昭子氏 ※倉吉市教育委員会との共催	倉吉交流プラ ザ	21人
---------------	---	-------------	-----

(2) 居場所としての図書館について考えるまちなかワークショップ

開催日	テーマ	会場	参加者
12月7日	田中泰子氏（フリーライター・TACOBUNE管理人） ※岩美町立図書館との共催	岩美町立図書館	39人
令和2年 1月30日	灘英樹氏（境港市建設部次長・工学博士） ※境港市教育委員会との共催	境港市保健相談 センター	49人
2月27日	諸岡若葉氏（株式会社シーセブンハヤブサ） ※八頭町立図書館との共催	隼Lab.	35人

5 大学・各種団体とのタイアップ事業

(1) 鳥取大学サイエンス・アカデミー、鳥取大学公開講座

開催日	テーマ	参加者
4月13日	「ゲノム医療」とそれを支える技術について	41名
5月11日	ヒト iPS 細胞がもたらす再生医療の未来	46名
5月25日	平成時代にデジタル化が引き起こす大変革	34名
6月8日	半導体技術の進歩と現代社会 ―発光ダイオード(LED)を中心に―	33名
6月22日	無線通信技術の発展と今後の方向性	36名
7月27日	生物の「動き」と「かたち」の数理	37名
9月28日	障がい者の表現活動がもたらすもの	24名
10月26日	林業から考える生態系保全	53名
11月9日	「森林に水源としての役割を期待してよいのでしょうか？」 ～押さえておきたい森と水の基礎知識～	17名
11月23日	part1: 「木材に秘める魅力と可能性」 part2: 「大学生からみた林業のいまー林業合宿を終えてー」	17名
12月14日	「スギと日本人」	19名
1月25日	「悲しむ」という営み ～人が人であり続けるということ～	66名

(会場：県立図書館 開催回数：12回 受講者：延べ423名)

(2) 類縁機関

開催日	内容	会場	参加者
7月20日	子どものための科学教室	鳥取県産業技術センター	105名

6 講演等の記録

日時	イベント・講演	会場	参加者
5月26日	第11回 知のカフェ「新しい本の世界を拓(ひらく)」対談：小笠原拓(鳥取大学地域学部准教授)・高橋 真太郎(情報相談課 相談担当係長)	県立図書館ーと りぎん文化会館 間 中庭	約50名
6月22日	米国図書館協会(ALA)2019年次大会ジャパンセッション 主催：米国図書館協会 『図書館を活用した認知症になっても暮らしやすい地域づくり』 事例発表者：松田 啓代(情報相談課長)	米国 ワシントンD.C.	約170名
9月6日	公共図書館システム研修会2019大阪会場 基調講演『利用者数・貸出冊数向上に向けた取り組み』 講師：小林 隆志(支援協力課長)	富士通(株)関西 システムラボラ トリ	45名
9月6日	気高図書館15周年記念式典 記念講演『わたしが児童文学作家になるまで～物語と出会うとき』 講師：黒田 志保子	気高総合支所	約30名
9月15日・ 16日	新たな知と方法を生む土日集中セミナー 『図書館×地域づくり 図書館がハブとなり多様な連携を生む～』 主催：一般財団法人地域活性化センター 講師：小林 隆志(支援協力課長)	東京日本橋 クリエイティブ プラザビル	約40人
9月25日	令和元年度鳥取県社会教育振興大会参加分科会 実践発表 「まちなかの「居場所」としての図書館」 発表者：高橋 真太郎(情報相談課 相談担当係長)	米子コンベンシ ョンセンター	約30名
11月9日	平成31年度倉吉市生涯学習講座 「知の拠点 図書館」 講師：網浜 聖子(館長)	倉吉交流プラザ	約40名
11月12日	第21回図書館総合展フォーラム ALA2019 ジャパンセッション報告会「革新的なアイデアで図書館を変革する！ よりよい地域づくりに貢献する日本の公共図書館活動」 主催：ALA JapanSession チーム 登壇者：松田 啓代(情報相談課長)	パシフィコ横浜	約150名

日時	イベント・講演	会場	参加者
11月15日	第55回日本医学図書館協会中国・四国地区総会 「つながる つなげる 鳥取県の医療・健康情報サー ビス」 講師：佐伯 真由佳（情報相談課 司書）	鳥取大学医学部	19名
11月16日	宮崎県 図書館フォーラム2019 「地域に根差した県民目線の図書館づくり」 講師：高橋 真太郎（情報相談課 相談担当係長）	宮崎県立図書館	100名
11月24日	鳥取大学地域学研究会第10回大会 地域課題と知の クロス「地域をえがくー想像力としての地域学」 シンポジウムパネリスト： 佐藤 紘一（郷土資料課 学芸員）	鳥取大学	172名
11月30日	第7回にしわき乳がん市民公開講座 「病気と診断されたとき、まずは調べてみませんか？ ～図書館流 医療・健康情報の探し方～」 講師：佐伯 真由佳（情報相談課 司書）	兵庫県西脇市 茜が丘複合施設 Miraie	約25名
12月19日	第30回保存フォーラム 「収蔵資料の防災一日頃の備え・災害対応・連携協力」 講師：網浜 聖子（館長）	国立国会図書館	107名
1月24日	司書科目・特別講義「夢をかなえる図書館の挑戦」 講師：高橋 真太郎（情報相談課 相談担当係長）	鳥取短期大学	25名
2月18日	令和元年度鳥取県子どもの学びの環境等生活困難者 対策連絡会議 研修会 事例発表 「まちなかの「居場所」としての図書館」 発表者：高橋 真太郎（情報相談課 相談担当係長）	中部総合事務所 講堂	58名

7 執筆の記録

No.	タイトル等	掲載誌等	執筆者
1	米国図書館協会（ALA）2019年次大会「ジャパンセッション」報告書	ALA2019ジャパンセッション準備委員会	松田 啓代
2	図書館員になろうとしているみなさんへ	新編図書館員への招待	小林 隆志
3	情報ナビゲーター交流会：第8回開催までの歩み	カレントアウェアネス—E2244 No. 388	小林 隆志

8 鳥取県立図書館が掲載された記録

No.	タイトル等	掲載誌等	執筆者
1	米国図書館協会（ALA）における日本の公共図書館事例発表＜報告＞	図書館雑誌2020年1月号	（豊田恭子）

9 鳥取県立図書館視察者一覧

月	視察者
4月	鳥取環境大学（65名）
5月	フリージャーナリスト（1名）
6月	米子高専（18名）
8月	筑波大学（2名）、高文連文芸部（1名）、南部町親子会（12名）、東大阪市立永和図書館（2名）、埼玉学校司書（2名）、新宿区立図書館（1名）、埼玉県立久喜図書館（1名）、愛知県学校司書（1名）
9月	琉球大学高畑ゼミ（12名）
11月	高知県立図書館（1名）、文教大学（1名）、公立鳥取環境大学（17名）、群馬大学附属特別支援学校（1名）、静岡県総合教育センター（1名）
12月	南部町大人のための県立図書館見学ツアー（21名）、アジア系アメリカ人州議会議員（13名）

月	視察者
1月	鳥取短期大学（25名）
計	視察件数 21件、視察者数 198名

10 見学等実績

実施日	団体名	参加者数
9月20日	修立小学校2年生	49名
10月17日	明治小学校・東郷小学校2年生	12名
10月30日	稲葉山小学校2年生	40名
11月21日	若葉台小学校2年生	43名
12月5日	末恒東小学校2年生	39名
計		183名

11 職場体験等実績

実施日	事業名	実施団体	日数	参加者数
5月13日～17日	ワクワクひがし	鳥取市立東中学校	5日	1名
7月30日～8月1日	インターンシップ	鳥取県立青谷高等学校	3日	1名
9月4日～5日	地域社会体験	鳥取短期大学	2日	2名
3月9日～13日 3月24日～25日	インターンシップ	筑波大学	7日	1名

12 実習等実績

[受入]

期間	内容	研修場所	日数	人数
3月24日～26日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	県立図書館	3日	1名

[派遣]

期間	内容	研修場所	日数	人数
3月10日～12日	鳥取大学附属図書館・鳥取県立図書館相互派遣研修	鳥取大学附属図書館 医学図書館	3日	1名

1 県立図書館がマスコミに取り上げられた記事

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	H31. 4. 3	県立図書館にも「令和」の出典となった万葉集原文に現代語訳付きなど 60 冊	日本海新聞
2	H31. 4. 3	万葉集コーナー続々 「令和」一夜明け書店や図書館、歴史	読売新聞
3	H31. 4. 9	（ちゅうごくライフ）農業のコツ、データベースで 鳥取県内の図書館からアクセス	朝日新聞
4	H31. 4. 13	放哉、書で堪能	日本海新聞
5	H31. 4. 16	放哉の軌跡に触れる 29 日まで 鳥取で資料展	読売新聞
6	R1. 5. 9	郷土伝える 30 作 過去のテレビ番組 視聴サービス開始 県立図書館	日本海新聞
7	R1. 5. 9	あすから県立図書館で資料展 タウン誌で時代を”読む”	毎日新聞
8	R1. 5. 22	中庭を文化の拠点に とりぎん文化会館と県立図書館 あす夕、ドイツの事例講演	朝日新聞
9	R1. 6. 4	市民制作ラジオドラマ脚本 35 編 戦後民主主義を表現 鳥取県立図書館に寄贈 貴重資料多くの人に	日本海新聞
10	R1. 6. 4	「スペース」全 136 号 県立図書館で展示 9 日まで	読売新聞
11	R1. 6. 12	ラジオドラマ脚本寄贈 鳥取の演劇・放送 歴史伝えたい 市民劇団 県立図書館に「天女」など 35 編	読売新聞
12	R1. 7. 19	米で事例発表、反響／高齢者暮らしやすい地域へ 県立図書館、取り組み推進	日本海新聞
13	R1. 7. 26	裁判身近に感じて 県弁護士会、小学生対象に体験会	日本海新聞
14	R1. 7. 30	朝日新聞社説「公立図書館 開かれた”知の宝庫”に」	朝日新聞
15	R1. 8. 11	支局長からの手紙 探検！鳥取県立図書館	毎日新聞
16	R1. 8. 12	高校生ビジネスプラン作成講座	日本海新聞
17	R1. 8. 15	19 日から県立図書館耐震工事で臨時休館	読売新聞
18	R1. 8. 26	日本の図書館サービス事例を海外で発表／アメリカ図書館協会年次大会ジャパンセッション開催報告	文化通信
19	R1. 9. 18	（社説余滴）ライバルはNY公共図書館？／米国図書館協会の大会で鳥取県立図書館の高齢者支援や医療・健康情報	朝日新聞

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
20	R1. 9. 18	防災マップで災害に備え	読売新聞
21	R1. 9. 20	ネット百科事典活用 住民が地域情報発信 県立図書館が支援	山陰中央新報
22	R1. 9. 25	災害記録も紹介 防災意識向上へ 県立図書館でハザードマップ展	日本海新聞
23	R1. 10. 1	板祐生が愛した郷土玩具ずらり 鳥取、版画作品も	読売新聞
24	R1. 10. 5	板祐生制作の雑誌など110点 県立図書館企画展	日本海新聞
25	R1. 10. 13	支局長からの手紙：ハヤブサイダー	毎日新聞
26	R1. 11. 14	とっとり県からのお知らせ 特別資料展「とっとり文学の情景～情景を生みだす風景と旅～」	日本海新聞
27	R1. 12. 10	高校ビブリオ金谷さんV 県大会「神々の山嶺」を紹介	読売新聞
28	R1. 12. 16	「図書館1 調査支援」	朝日新聞
29	R2. 12. 24	図書館、起業の強い味方	日本経済新聞
30	R2. 1. 23	鳥取県立図書館に栄誉 ビジネス支援サービスが評価 4年ぶり「ライブラリアンシップ賞」	日本海新聞
31	R2. 2. 1	ライブラリアンシップ賞獲得 県立図書館（鳥取）全国初 L o Y 3度目の受賞	山陰中央新報
32	R2. 2. 11	困ったら図書館～中小向け支援に活路	日本経済新聞
33	R2. 2. 28	居心地いい図書館とは 八頭でワークショップ	日本海新聞
34	R2. 3. 22	コーヒーに合う新しい菓子開発 燕珈琲の岸本さん最優秀（第4回図書館で夢を実現しました大賞表彰式）	日本海新聞

2 「出会いの広場」（日本海新聞）掲載（県立図書館が担当したもの）

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
1	H31. 4. 2	鳥取県立図書館所蔵資料展 放哉の句を書で味わう	三田 祐子
2	H31. 4. 9	大学図書館で業務体験	中尾 有希子
3	H31. 4. 16	気軽にウェブサイトご活用を	岩崎 武史
4	H31. 4. 23	きょうから「こどもの読書週間」	岡本 麻美
5	R01. 5. 28	鳥取県ジュニア司書養成講座	高橋 孝子
6	R01. 6. 11	図書館をショールームに！米子南高の教育活動紹介	岩崎 武史
7	R1. 6. 18	認知症になっても安心のまちづくり 来月ワークショップ開催	佐伯 真由佳
8	R1. 6. 25	農業ミニ講座&就農相談会を開催	岩崎 武史
9	R1. 7. 23	図書館が仕事に役立った事例を募集	岩崎 武史
10	R1. 8. 20	県立図書館 天井耐震工事のため臨時休館	桜谷 勇輝
11	R1. 9. 10	28日・日南／29日・琴浦 ウィキペディア使って地域の魅力発信しよう	岩崎 武史
12	R1. 11. 5	「エピソード大賞」 “ちょっといい話” を募集	野間 勤
13	R1. 11. 12	「文字・活字文化の日」特別資料展と講演会 情景を生む風景と旅	佐藤 紘一
14	R1. 11. 19	“親子で楽しむ英語多読” “韓国の食文化” 二つの講演会を開催します	北脇 禎恵
15	R1. 11. 26	全国高等学校ビブリオバトル 鳥取県大会 来月8日・倉吉で開催	生田 優子
16	R1. 12. 3	「J—P l a t P a t 操作方法実務講習会」来月、鳥取で	岩崎 武史
17	R2. 1. 14	市民とともに育つ図書館 佐賀県伊万里市の実践から学ぶ 来月5日米子で講座	岩崎 武史
18	R2. 1. 21	図書館でつかむ農業のヒント 来月4日、南部でミニ講座	岩崎 武史
19	R2. 2. 4	「資料展 デジタル化でうかびあがる岩美の魅力」8日から・岩美	岩崎 武史

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
20	R2. 2. 11	来月 17 日まで県立図書館 天井耐震工事で臨時休館	福市 信
21	R2. 2. 18	「エピソード大賞」大賞受賞作品紹介	岩崎 武史
22	R2. 2. 25	みんなで一緒にーバリアフリー映画上映会	花房 睦美
23	R2. 3. 3	図書館を人の集う「居場所」に	高橋 真太郎
24	R2. 3. 10	県立図書館開館に向け準備中	岩崎 武史
25	R2. 3. 17	図書館で海外の文化や 外国語に触れてみませんか？	北脇 禎恵
26	R2. 3. 31	新聞記事データベース利用可能に	岩崎 武史

3 県立図書館を取材した番組企画等

No.	放映・ 放送月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	R1. 6. 7	タウン誌「スペース」について取材	NHK
2	R1. 8. 9	高校生ビジネスプラン作成講座	NHK
3	R1. 8. 16	特定天井耐震工事	NHK
4	R1. 8. 26	図書館休館の広報	BSS
5	R1. 8. 26	「イチオシ」での県立図書館職員のおすすめ本 佐伯司書による本の紹介「されど愛しきお妻様」	NCN
6	R1. 8. 27	「イチオシ」での県立図書館職員のおすすめ本 小林司書による本の紹介「はちうえはぼくにまかせて」	NCN
7	R1. 8. 28	「イチオシ」での県立図書館職員のおすすめ本 野間司書による本の紹介「秘宝三十六歌仙の流転」	NCN
8	R1. 8. 29	「イチオシ」での県立図書館職員のおすすめ本 北脇室長による本の紹介「The Water Fight」	NCN
9	R1. 8. 30	「イチオシ」での県立図書館職員のおすすめ本 三田係長による本の紹介「とっとり文学の情景」	NCN
10	R1. 9. 23	鳥取のハザードマップ	NHK
11	R1. 9. 29	ウィキペディアタウン in 琴浦	TCC (ケーブル)
12	R2. 1. 29	ライブラリアンシップ賞 ビジネス支援	NHK
13	R2. 1. 31	市民とともに育つ図書館 イベントPR	中海テレビ
14	R2. 2. 3	高校生ビブリオバトルの放送	NCN
15	R2. 2. 4	農業者のための図書館活用ミニ講座	なんぶSAN チャンネル
16	R2. 2. 5	図書館業務専門講座「市民とともに育つ図書館」	中海テレビ
17	R2. 3. 23	第4回図書館で夢を実現しました大賞表彰式	NHK

14 蔵書の状況

1 令和元年度増加冊数等

分類等	前年度末冊数	購入	寄贈	生産その他	除籍	計	年度末冊数	
一般図書(含環日本海交流室)	0 総記	40,117	866	40	2	△ 18	890	41,007
	1 哲学	42,009	992	15	1	△ 14	994	43,003
	2 歴史	88,826	1,827	58	3	△ 965	923	89,749
	3 社会科学	195,536	5,810	296	13	△ 1,278	4,841	200,377
	4 自然科学	72,204	2,683	74	5	△ 536	2,226	74,430
	5 工学	71,650	2,439	87	3	△ 69	2,460	74,110
	6 産業	46,549	1,329	113	1	△ 37	1,406	47,955
	7 芸術	69,429	2,158	507	△ 3	△ 369	2,293	71,722
	8 語学	18,266	618	2	0	△ 24	596	18,862
	9 文学	146,349	2,379	70	20	△ 219	2,250	148,599
	10 その他	3,151	95	22	1	0	118	3,269
計	794,086	21,196	1,284	46	△ 3,529	18,997	813,083	
郷土・県人資料	144,008	414	2,195	57	△ 31	2,635	146,643	
児童図書	120,555	2,808	80	△ 16	△ 2,224	648	121,203	
協力用図書	78,661	1,178	11	△ 2	△ 14	1,173	79,834	
点字図書	4,960	3	4	0	0	7	4,967	
特設文庫	2,430	0	0	△ 2,430	0	△ 2,430	0	
特殊資料	1,563	3	162	2,430	0	2,595	4,158	
映像録音資料	11,511	151	11	0	△ 3	159	11,670	
その他	1,684	14	2	0	0	16	1,700	
合計	1,159,458	25,767	3,749	85	△ 5,801	23,800	1,183,258	

○ 映像録音資料内訳

CD	LD	VTR	カセットテープ	DVD	計
6,978	929	1,385	436	1,942	11,670

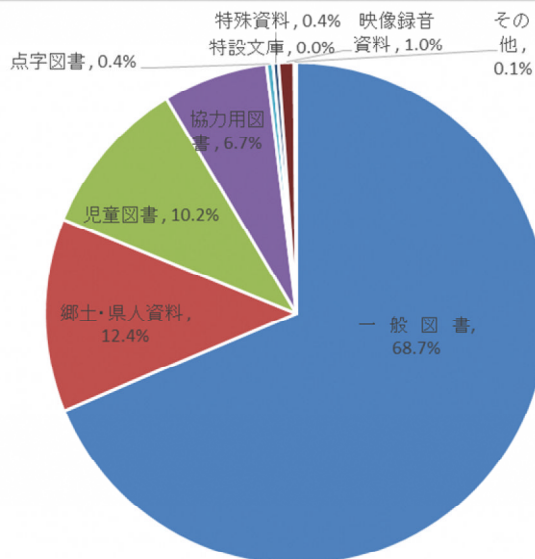
○ 環日本海交流室資料内訳

	前年度末冊数	令和元年度					年度末冊数
		購入	寄贈	その他	除籍	計	
中国語	6,871	125	10	0	0	135	7,006
ハングル	6,113	48	1	0	0	49	6,162
ロシア語	4,228	2	58	0	0	60	4,288
モンゴル	34	0	0	0	0	0	34
英語	116	2	1	0	0	3	119
日本語	10,101	469	18	1	△ 15	473	10,574
計	27,463	646	88	1	△ 15	720	28,183

年度末全資料数

(単位:冊)

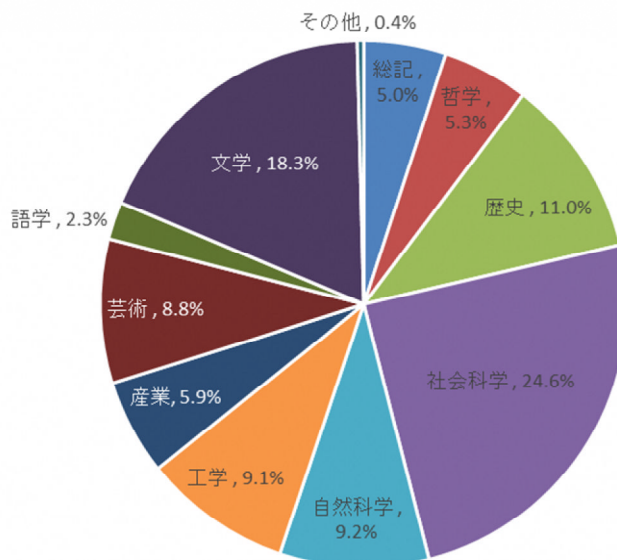
一般図書	813,083	68.7%
郷土・県人資料	146,643	12.4%
児童図書	121,203	10.2%
協力用図書	79,834	6.7%
点字図書	4,967	0.4%
特設文庫	0	0.0%
特殊資料	4,158	0.4%
映像録音資料	11,670	1.0%
その他	1,700	0.1%
合計	1,183,258	100.0%



年度末一般図書資料数

(単位:冊)

総記	41,007	5.0%
哲学	43,003	5.3%
歴史	89,749	11.0%
社会科学	200,377	24.6%
自然科学	74,430	9.2%
工学	74,110	9.1%
産業	47,955	5.9%
芸術	71,722	8.8%
語学	18,862	2.3%
文学	148,599	18.3%
その他	3,269	0.4%
合計	813,083	100.0%



2 新聞、官・公報 (主なもの)

名称		保存期間	名称		保存期間
朝日新聞	本紙	昭和 55. 1~	鳥取新報	本紙	明治 30~昭和 14
	縮刷版	明治 21. 7~	因伯時報	本紙	明治 43~昭和 14
	鳥取版	昭和 26~61	日本海新聞	本紙	昭和 14~
毎日新聞	本紙	昭和 55. 1~	山陰中央新報	本紙	昭和 48~
読売新聞	本紙	昭和 55. 1~		縮刷版	昭和 48~54
	鳥取版	昭和 28~61	官報		明治 41~
日本経済新聞	本紙	平成 30. 1~		復刻版	明治 16. 7~40. 12
	縮刷版	昭和 63. 1~	県公報		昭和 4~
産経新聞	本紙	昭和 55~	衆議院・参議院 院会議録		明治 23~

6 鳥取県立図書館資料収集方針

(目的)

第1条 この方針は、鳥取県立図書館（以下「県立図書館」という。）における図書館資料の適正かつ有効な収集を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

(収集の基本方針)

第2条 県立図書館が収集する資料は、図書館法(昭和25年法律第113号)第3条第1号に規定する図書館資料とし、その種別は次条各号のとおりとする。

2 資料収集に当たっては、図書館法、図書館の自由に関する宣言など関係の規程等を踏まえ、次の事項を基本的な方針とする。

- (1) 鳥取県文化の発展に寄与し、県民の持つ多様な要求に応えるため、その調査、研究、教養、趣味、娯楽等に必要とされる資料を、幅広く計画的に収集する。
- (2) 基本的人権のひとつである、知る自由を保障するため、あらゆる思想、信条、学説、宗派に対して、それぞれの観点に立った資料を、公平かつ幅広く収集する。従って、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。
- (3) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- (4) 市町村図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。
- (5) 小・中・高等学校、特別支援学校図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。
- (6) 鳥取県の文化的、風土的特性に立脚した、特色ある資料の収集をすすめ、特に郷土に関する資料（以下「郷土資料」という。）の収集に留意する。
- (7) 本県の経済・産業・文化の発展に貢献し、県民一人ひとりの生活や仕事に役立つよう、専門学術書など地域と個人の課題解決の支援に必要な資料を積極的に収集する。
- (8) 環日本海交流をはじめとする本県の国際交流の施策に沿った資料を積極的に収集する。
- (9) メディアの多様化に対応し、紙媒体資料や映像録音資料等と併せて、電子資料・情報の収集に努める。

(種類別収集方針)

第3条 資料の収集は、前条の基本方針を踏まえ、次の各号に掲げる種類ごとに、当該各号に定める収集方針に沿って行うものとする。

(1) 図書

ア 図書は、基本的資料を中心として、各分野にわたり幅広く収集する。さらに、必要に応じて高度で、専門的な資料についても収集する。

イ 外国語図書は、基本的資料及び外国語で書かれた日本に関する資料を幅広く収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞は、代表的一般紙のほか、地元紙及び各種の代表的専門紙を収集する。縮刷版及びマイクロフィルム版についても、必要に応じて収集する。外国語新聞については、信頼性があり、定評のあるものを収集する。

イ 雑誌は、各分野における主要なもの、調査研究に必要なもの、時宜にかなない利用度の高いもの及び地元発行のものを収集する。外国語雑誌は、国際的に定評があり、日本との関係が深いものを収集する。

ウ その他の逐次刊行物は、必要に応じて収集する。

(3) 電子資料

ア 電子情報は、鳥取県関係の情報を中心に、収集・保存する。

イ 電子出版物(CD-ROM、DVD-ROM 等)は、通常の印刷物より利便性が高く、調査研究に役立つものを収集する。

ウ ネットワーク系資料(オンラインデータベース)は、調査研究及びレファレンスに有用なものを厳選し、環境を整備する。

(4) 映像録音資料

ア カセットテープ、コンパクトディスク、ビデオテープ、ビデオディスク、映画フィルム、スライドフィルムなど

の資料は、教育的、記録的、文化的価値を勘案し、厳選して収集する。

イ 具体的な収集については、別に指針を定める。

(5) その他の資料

地図、パンフレット、マイクロフィルム等を、必要に応じて収集する。

(目的別収集方針)

第4条 目的別の資料収集方針は、次のとおりとする。

(1) 参考図書

県民が調査研究を行うために必要な、辞書、事典、便覧、統計、年鑑等を、各分野にわたり、系統的に収集する。

(2) 郷土資料

ア 鳥取県の歴史、風土、政治、社会、文化等に関する郷土資料は、図書を中心とし、古文書・記録、映像録音資料も含めて積極的に収集する。

イ 県内各地域で発行される雑誌、新聞、各種団体等の機関誌、記念誌などは継続的に収集する。

ウ 鳥取県人の著作、各種関係資料などは、網羅的に収集する。

エ 鳥取県、各行政委員会及び県議会が作成し、発行する資料は、網羅的に収集する。この場合において、類縁機関、特に県立公文書館との連携に努める。

オ 県内市町村の発行する資料については、基本的な資料を継続的に収集する。

(3) 市町村図書館・学校図書館等貸出用協力図書

市町村図書館及び学校図書館等の実態を考慮し、多様な資料要求に応ずるよう努める。

(4) 児童図書

子どもが豊かな人間性を養うことのできる資料を収集する。各分野の評価の定まった資料は、系統的に収集し、十分な複本を揃える。また、児童図書及び児童文化を研究するため資料の収集に努め、特に新刊児童図書は、選定見本として、積極的に購入する。

(5) 障がい者・高齢者用資料

点字図書、録音図書、大活字本等を必要とする障がい者・高齢者のために、その収集に努める。また、障がい者・高齢者を理解するための資料を収集する。

(6) 環日本海関係資料

ア 鳥取県と交流を行っている環日本海諸国(韓国・中国・ロシア)に関する資料及び各言語で書かれた資料を収集する。

イ 具体的な収集については、別に指針を定める。

(7) 特色ある資料

鳥取県の地域的、伝統的特性を生かし、もって現代社会の当面する課題に対応するため、次の資料は積極的に収集し、その充実を図る。

- ・野鳥に関する資料
- ・紙に関する資料

これらについては、単に関連図書のみでなく、代表的逐次刊行物、映像録音資料も収集する。

(資料収集における留意事項)

第5条 資料の収集に当たっては、次のことに留意する。

- (1) 客観的に公正な立場で選定する。
- (2) 新刊情報誌、カタログ等各種の出版情報、書店等からの現物見計らい、利用者等からのリクエストなどを、広く活用する。また、全国各地のすぐれた 地方出版物について、必要な情報を得よう努力し、収集に努める。
- (3) 現代社会の当面する諸問題に、常に関心を持ち、新しく展開している主題の資料は、時期を逸することなく、積極的に収集する。
- (4) 同和問題をはじめとする人権問題に関する資料は、積極的に収集するものとし、別に指針を定める。
- (5) 寄贈による以外、入手が困難な資料については、発行者等に積極的に働きかけて収集を図る。
- (6) 郷土資料、基本的な児童図書は、原則として複本を収集する。その他の利用頻度の高い資料も、必要に応じて、複本の収集を考慮する。
- (7) 常に新鮮で、利用者の期待に答え得る資料を維持し、充実させるため、資料の更新を適切に行う。
- (8) 郷土資料の収集及び保存、利用については、他の図書館及び博物館、公文書館、教育センター等の類縁機関と常に協力する。
- (9) 一部の専門家に向けて書かれた特殊な主題に関する資料は、慎重に選定する。
- (10) 次のものは、原則として収集の対象としない。
 - ア 学習参考書、受験参考書及び問題集
 - イ その他、県立図書館資料として不適当なもの。
- (11) 資料の収集は、新刊書を中心に行うが、必要に応じて、古書の収集も行う。
- (12) 幅広い収集を図るため、類縁機関等から専門書の収集に関して助言を受けるとともに、県民の要求に積極的に応える。

(資料の選定と収集)

第6条 資料の選定は、選定委員会において行う。リクエスト本についても、同様とする。

- 2 選定委員会は、館長、副館長、各課・係長及び環日本海交流室長で構成し、委員長は館長とする。館長が不在のときは、副館長が委員長の職務を代行する。
- 3 選定委員会の会議は、原則として週1回開催するものとし、資料課が運営する。
- 4 資料選定の精度を高めるため、選定リスト及び見計らい図書を、予め各職員でよく検討し、その予備選定に基づいて会議で協議を行い決定する。
- 5 寄贈資料についても、この方針に基づいて、受入を決定する。

(その他)

第7条 この方針に定めるもののほか、その運用等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則 この方針は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 この方針は、平成 17 年 4 月 24 日から施行する。

附 則 この方針は、平成 28 年 9 月 27 日から施行する。

7 鳥取県立図書館資料保存方針

(目的)

第1条 この方針は、鳥取県立図書館が所蔵する資料の保存に当たって、必要な事項を定めることを目的とする。

(保存の基本方針)

第2条 前条の「保存」とは、保護及び修復を含み、現在及び将来にわたる利用を前提とするものである。

- 2 「保存」の対象は、「鳥取県立図書館資料収集方針」第2条第2項に基づき収集された資料である。
- 3 「鳥取県立図書館資料収集方針」第3条(3)の「電子資料」については、「総合的なデジタル化計画」(平成30年3月策定)の内容に留意して保存を行う。
- 4 当館は市町村立図書館に比べて資料保存機能の比重が大きい図書館であるとの自覚にたつて資料保存対策を進める。
- 5 郷土資料については、特段の対策を講じねばならない。また、当館がコレクションとして収集している資料についても同様とする。
- 6 他の図書館等との相互協力を配慮する。
- 7 資料保存対策を有効なものにするため、図書館員の資料保存に対する意識を喚起する。
- 8 資料保存は、「鳥取県立図書館資料収集方針」、「鳥取県立図書館利用規程」、「鳥取県立図書館資料除籍要領」と密接な関連があることに留意する。

(具体的資料保存方針)

第3条 資料保存の具体的手法は次のとおりとする。

(1) 環境

ア 温度・湿度の管理

書庫、閲覧区域とも空調設備の保全に万全を期して、大幅に温湿度が変化しないように留意する。

イ 光・照明の適正化

光・照明は、紫外線と熱が資料の劣化要因となるため、直射日光を避け、照明器具は紫外線を軽減するものを極力使用し、保管・閲覧・展示区域においては許される限り照度を低く保つようにする。

ウ 防塵及び防虫

蔵書を塵・昆虫・微生物(黴)等から防護するため、定期的かつ継続的に注意深く清掃し、空調に留意する。

エ 防災

防災については、火災だけでなく、地震・水害その他の災害について、それらに対処するため、防災計画を策定することとする。

オ 盗難防止

資料の盗難防止対策に留意する。なお、部外者の書庫への不正侵入が行われないように考慮する必要がある。

(2) 施設、設備

資料の適切な保存のために、適正なスペースを確保するよう、資料の年次的増加、多様化を見込み、資料の除籍を進めるとともに、書庫の整理に努める。

(3) 取り扱い

ア 基本的習慣付け

基本的な資料の取り扱いについては、「資料の取り扱い手引き」に従うこととするよう努める。

イ 資料の納品時（資料の一時的保管）

納入された資料で、長期保管する必要がある場合は、紫外線・ほこりの影響を受けにくい場所に保管する。また、必要に応じて燻蒸を行う。

ウ 資料の受入時

受入後、資料の利用に不都合が生じることが想定される場合は、資料の機能に合わせ出来るだけ資料の手入れを行う。

エ 資料の装備

資料の装備については、資料の形態・貴重の是非・装備の必要性・資料への影響等を考慮し、適切な対応を検討する。

オ 閲覧・貸出時

閲覧・貸出・複写業務の資料の取り扱いについては、カウンター業務マニュアルに従うこととする。

(4) 保管

資料はその媒体や形態によって区分し、書架の種類も考慮に入れて配架を行う。また、防塵・防虫対策に留意して保管する。

(5) 保存

ア 方法の選択

資料のサンプリング調査で実態の把握をし、当館にとっての価値、劣化の程度、利用頻度の3つの側面を合わせて考慮し、次のいずれかによって保存する。

①原形保存

資料の原形をできるだけ尊重する保存方法である。特に貴重書・郷土資料については、原形の尊重、可逆性のある対策、資料の現状と処置の記録化を遵守する。

②内容保存

(ア) 資料の原形は変更しても内容の保存を行うもので、製本、媒体変換、買い替え等の方法がある。

ただし、製本については安易な改修はしないものとする。

(イ) 媒体変換の方法としては、マイクロ化、電子化又は中性紙への複写とする。

イ 分担保存

書庫の収容スペースには限度があるので、鳥取県立公文書館や国立国会図書館等の所蔵状況を考慮し、保存すべき資料を選択調整して、資料と書庫の経済的活用を図ることとする。

- 2 映像録音資料、電子資料、マイクロフィルム等紙媒体以外の資料については、資料の特性に留意しながら、前項の保存方針に準じて行う。なお、電子化を行ったデータの保存については、「総合的なデジタル化計画」第3章に留意して行う。

(意識化)

第4条 資料保存対策を実効あらしめるためには、図書館員の資料保存に対する意識が重要である。更に、図書館職員のみならず利用者、業者の資料保存に対する意識を喚起することも重要である。

(1) 図書館員

資料保存に対する館員の意識を喚起するため、研修会を行う。また、資料保存上必要な資料の取り扱いに関する手引書を作成する。

(2) 利用者

図書館の利用案内、ホームページ等により、利用者に対して資料保存についての注意を絶えず喚起することが望ましい。

(3) 取り扱い業者

資料を取り扱うときに、資料保存の意識に基づいて注意を払ってもらうため、業者向けの資料の取り扱いについての手引書を作成する。

(細部規程)

第5条 この方針の運用に当たって必要な事項は別に定める。

附 則

この方針は、平成8年8月28日から施行する

附 則

- 1 この方針は、平成29年4月1日から施行する
- 2 平成29年度に予定している総合的なデジタル化計画の策定に伴う改正を同年度中に行うものとする。

附 則

この方針は、平成30年4月1日から施行する

8 鳥取県立図書館資料除籍要領

(目的)

第1条 この要領は、県民に適切な情報を提供するとともに、書庫を含めた図書館資料の適切な管理を図るため、その除籍に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(図書館資料の範囲)

第2条 この要領に定める図書館資料の範囲は、鳥取県立図書館資料収集方針(以下「方針」という。)第2条第1項に規定するとおりとする。

(除籍対象資料)

第3条 図書館資料が次の各号のいずれかに該当する場合は、除籍対象とする。

1 亡失資料

- (1) 蔵書点検により所在不明が明らかとなり、1か月調査してなお所在が確認できないもの。
- (2) 貸出資料のうち、利用者が行方不明又は連絡不通となった日以降最初の蔵書点検の終了日までに連絡先の把握ができなかったもの及び災害その他やむを得ない理由により回収不能となったもの。
- (3) 貸出資料のうち、利用者が亡失し回収不能となったもの。

2 汚損、破損資料

汚損、破損が著しいもので、補修不能又は補修価値がないもの。

3 不要資料

- (1) 複本があり保存の必要がないもの。
- (2) 逐次刊行物で、保存年限を経過したもの。
- (3) 既存資料のマイクロフィルム化、デジタル化等により、保存形態の変更を行い、原資料の保存を必要としなくなったもの。

4 保管換資料

県その他の機関に保管換えを行うもの。

5 数量更正資料

分割又は併合等により数量の更正を行うもの。

6 長期未返却

貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず回収不能となったもの。

7 次に掲げる資料で、方針第6条の選定委員会において保存の必要がないと認められたもの

- (1) 同じタイトルで版を重ね出版年が古いもの。
- (2) 同様の内容を取り扱ったもの。
- (3) 科学技術の進歩等により内容が陳腐化したもの。
- (4) 都道府県公共団体以外の団体・機関の出版物
- (5) 内容が中四国近畿以外の地域のもの。
- (6) 時間の経過により内容が古くなり、利用価値・資料的価値がなくなったもの。

8 前各号に掲げるもの以外で館長が特に保存の必要がないと認めるもの。

(除籍手続き)

第4条 除籍対象資料は、方針第6条に定める選定委員会において審査し、館長が除籍を決定する。その際は、資料の重要性和国立国会図書館をはじめとする他館所蔵について考慮するものとする。

- 2 前項の規定により除籍することが決定した資料の除籍手続きは、鳥取県物品事務取扱規則(昭和39年3

月鳥取県規則第12号) に定めるところにより行わなければならない。

(その他)

第5条 この要領に定めるもののほか、除籍に関し必要な事項については、別に館長が定める。

附 則 この要領は、平成8年7月11日から施行する。

附 則 この要領は、平成13年6月27日から施行する。

附 則 1 この要領は、平成28年9月27日から施行する。

2 鳥取県立図書館所蔵資料除籍基準は、廃止する。

9 県内公共図書館設置状況

1 公共図書館

(令和2年4月1日現在)

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ番号
鳥取県立図書館	網浜 聖子	680-0017	鳥取市尚徳町 101	0857-26-8155	0857-22-2996
鳥取市立中央図書館	長本 次郎	680-0845	鳥取市富安 2-138-4	0857-27-5182	0857-27-5192
鳥取市立用瀬図書館	片山 学	689-1201	鳥取市用瀬町用瀬 104-2	0858-87-2702	0858-87-2732
鳥取市立気高図書館	石井 恵子	689-0334	鳥取市気高町北浜 3-121-6	0857-37-6036	0857-37-6037
米子市立図書館	菅原 朗	683-0822	米子市中町 8	0859-22-2612	0859-22-2637
倉吉市立図書館	山脇 幸人	682-0816	倉吉市駄経寺町 187-1	0858-47-1183	0858-47-1180
倉吉市立せきがね図書館	山脇 幸人	682-0402	倉吉市関金町大鳥居 193-1	0858-45-2523	0858-45-2523
境港市民図書館	嘉賀 収司	684-8501	境港市上道町 3000	0859-47-1099	0859-47-1111
岩美町立図書館	坂口 雅人	681-0003	岩美郡岩美町浦富 1038-6	0857-72-0510	0857-73-1440
八頭町立郡家図書館	奥平 徹	680-0463	八頭郡八頭町宮谷 256-4	0858-72-6660	0858-72-6661
八頭町立船岡図書館	奥平 徹	680-0471	八頭郡八頭町船岡 539-1	0858-72-3970	0858-72-0813
八頭町立八東図書館	奥平 徹	680-0601	八頭郡八頭町北山 48-1	0858-84-6622	0858-84-6623
若桜町立わかさ生涯学習情報館	福山 薫	680-0701	若桜町若桜 751	0858-82-6860	0858-82-6861
智頭町立智頭図書館	國岡 厚志	689-1402	智頭町智頭 2076-2	0858-75-4123	0858-75-0033
湯梨浜町立図書館	杉村 和祐	689-0714	湯梨浜町龍島 497	0858-48-6012	0858-32-2210
町立みささ図書館	新 寛	682-0195	三朝町大瀬 999-2	0858-43-1145	0858-43-1343
北栄町図書館	磯江 恵子	689-2221	北栄町由良宿 803-1	0858-37-5515	0858-37-5514
北栄町図書館北条分室	磯江 恵子	689-2111	北栄町土下 112	0858-36-3219	0858-36-5562
琴浦町図書館	藤本 広美	689-2303	琴浦町徳万 266-5	0858-52-1115	0858-52-1155
琴浦町図書館赤碕分館	藤本 広美	689-2501	琴浦町赤碕 1140-1	0858-55-7547	0858-55-7534
南部町立法勝寺図書館	角田有希子	683-0351	南部町法勝寺 342	0859-66-4463	0859-66-4463
南部町立天萬図書館	角田有希子	683-0201	南部町天萬 558 天萬庁舎 1階	0859-64-3791	0859-64-3795
日吉津村図書館	加藤 文康	689-3553	日吉津村日吉津 930	0859-27-0204	0859-27-0624
大山町立図書館	西尾 秀道	689-3111	大山町赤坂 766-1	0858-49-3010	0858-49-3011
大山町立図書館大山分館	山根 潤一	689-3332	大山町末長 269-1	0859-53-3003	0859-53-3015
大山町立図書館名和分館	神坂 俊明	689-3211	大山町御来屋 263-1	0859-54-2688	0859-54-5215
伯耆町溝口図書館	加川 尚志	689-4201	伯耆町溝口 652-1	0859-62-0717	0859-63-0075
伯耆町岸本図書館	野坂 幸二	689-4133	伯耆町吉長 49	0859-68-3605	0859-39-8017
日南町図書館	村上 伴樹	689-5212	日南町霞 785	0859-77-1112	0859-77-1114
日野町図書館	生田 求	689-4503	日野町根雨 129-1	0859-72-1300	0859-72-1320
江府町立図書館	加藤 邦樹	689-4401	江府町江尾 1944-2	0859-75-2005	0859-75-3942

2 大学等図書館

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ番号
鳥取大学附属図書館	松浦 達也	680-8554	鳥取市湖山町南 4 丁目 101	0857-31-5672	0857-31-5669
鳥取大学医学図書館	松浦 達也	683-8504	米子市西町 86	0859-38-6462	0859-38-6469
公立鳥取環境大学 情報メディアセンター	齊藤 明紀	689-1111	鳥取市若葉台北 1 丁目 1-1	0857-38-6730	0857-38-6734
鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	河村 壮一郎	682-8555	倉吉市福庭 854	0858-26-9121	0858-26-9121
米子工業高等専門学校 図書館情報センター	川邊 博	683-8502	米子市彦名町 4448	0859-24-5006	0859-24-5269

10 沿革

1 旧県立鳥取図書館

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
昭和2年12月22日	鳥取県議会において、御大典事業として図書館設立の件可決。
4年8月10日	文部省、県立図書館設立を認可。
5年12月10日	前年9月、建築に着工した本館、書庫、講堂が竣工。
6年7月18日	講堂において修祓式を挙げ、閲覧室で落成式を挙げる。
6年7月21日	閲覧開始。
8年11月22日	鳥取県訓令をもって中央図書館に指定、告示。
18年9月10日	鳥取地方に大地震起こり被害甚大、閲覧業務を一時停止。
20年7月1日	図書館施設を県庁舎に充当するため、全館移転命令を受ける。
20年10月23日	疎開先より順次復帰して、閲覧業務を開始。
22年11月27日	天皇陛下、本館に行幸される。
23年5月1日	米子分館、米子医大にて開館。(設置は前年11月28日)
23年11月16日	倉吉分館、打吹駅前「蔦屋」にて開館。(設置は前年11月27日)
24年10月1日	日野分館、日野高等学校(日野町)内で開館。
25年7月20日	図書館法施行。全館閉架式のところ、一部開架式を採用実施。
26年10月1日	米子分館の本館昇格決定、日野分館が同館の分館となる。
26年12月18日	八頭分館、郡内町村の寄附と県費により国中村にて開館。
27年4月17日	鳥取大火発生、一部建物被災、周辺は焼野原となって罹災者収容、閲覧中止。
28年6月27日	気高分館にて県内初の自動車文庫を開始。(郡内のみ)
32年4月15日	視聴覚ライブラリーを県教育委員会事務局社会教育課へ移管。
33年4月1日	鳥取県立図書館協議会に関する条例公布。
39年11月1日	本県出身者著作物の保存紹介のため、県人文庫を設置。
42年8月1日	小学生への貸出しを開始。
42年10月19日	明治百年事業の一環として、鳥取藩史(全7巻)刊行決定。
46年3月31日	気高分館廃止。
50年4月1日	鳥取藩池田家資料の県立博物館への移管を終了。
51年3月31日	八頭分館廃止。
54年3月23日	倉吉分館、移転新館落成、開館。
58年4月1日	一般図書室の貸出しを開始。 自動車文庫を、市町村図書館・中央公民館に対する協力図書セット配本方式に改める。
平成元年4月1日	倉吉分館廃止。(倉吉市へ移管)
2年3月31日	県立鳥取図書館廃止。

2 鳥取県立図書館建設の経緯

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
昭和 54 年 3 月	鳥取図書館建設調査委員会が鳥取県立鳥取図書館建設調査報告書を公表。
56 年 1 月 14 日	鳥取大学附属小・中学校、湖山地区に移転決定。
56 年 1 月 22 日	県政 100 年記念事業として図書館の建設決定。
56 年 6 月 28 日	同跡地利用計画で図書館・文書館・県民会館の建設予定地として発表。
56 年 11 月	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会を設置。
60 年 10 月 11 日	鳥取県立図書館建設準備会設置。
61 年 2 月 10 日	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会最終報告で 3 館併設を公表。
61 年 10 月 7 日	県民会館・図書館・公文書館基本構想指名設計競技を 9 社により実施。
62 年 3 月 10 日	基本構想指名設計競技の当選作品決定。(佐藤武夫設計事務所)
62 年 5 月 22 日	佐藤武夫設計事務所と基本設計契約。
62 年 11 月 12 日	佐藤武夫設計事務所と実施設計契約。
63 年 7 月 9 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事着工。
平成 2 年 3 月 20 日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事完成。(建設工事費 3, 555, 307 千円)

3 鳥取県立図書館

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
平成 2 年 4 月 1 日	鳥取県立図書館の設置及び管理に関する条例（鳥取県条例第 2 号）、鳥取県立図書館管理規則施行。 なお、閲覧・貸出業務は引き続き 6 月 29 日まで旧館で行う。
2 年 7 月 1 日	県立米子図書館廃止（米子市へ移管）。
2 年 7 月 1 日	移転と開館準備のため 9 月末まで臨時休館。
2 年 9 月 29 日	鳥取県立図書館・公文書館の開館式挙行。
2 年 10 月 1 日	業務開始。コンピュータ稼働開始（国立国会図書館及び端末機設置市町村とのオンライン化）。宅配便による資料提供サービス試行。
2 年 12 月 5 日	鳥取県図書館協会設立総会開催。
3 年 4 月 1 日	宅配便による資料提供サービスの本格実施。
5 年 5 月 21 日	全国図書館大会開催準備委員会設置。
5 年 9 月 21 日	一般図書室（1 階）に環日本海図書コーナーを開設。
6 年 6 月 8 日	全国図書館大会実行委員会設置。
6 年 10 月 26 日	全国図書館大会開催（10 月 28 日まで）。
7 年 4 月 21 日	環日本海交流室開設。
7 年 5 月 1 日	倉吉市立図書館と司書相互派遣（12 月 31 日まで）。
7 年 7 月 26 日	ロシア連邦沿海地方の図書館と図書館業務協力に関する協定を締結。
8 年 6 月 6 日	中国河北省図書館と図書交換に関する協定を締結。
9 年 6 月 13 日	韓国江原道春川市立図書館と図書交換に関する協定を締結。
10 年 9 月 30 日	第 6 書庫に集密書架設置。
12 年 7 月 1 日	ホームページを開設し「とりネット」とインターネットからの蔵書検索等の情報提供を開始。
12 年 10 月 18 日	鳥取県図書館横断検索システム開始。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
13 年 4 月 1 日	5 月から 10 月まで開館時間を延長（19 時まで）。
13 年 7 月 20 日	月曜・祝日開館試行開始。
13 年 11 月 3 日	貸出手続確認装置設置。
14 年 4 月 1 日	月曜・祝日開館本格実施。
14 年 4 月 25 日	図書館ボランティア活動講習会を開催し活動を開始。
14 年 12 月 1 日	鳥取大学附属図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15 年 2 月 1 日	鳥取環境大学情報メディアセンターと図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15 年 4 月 1 日	市町村図書館等への大量一括貸出図書の搬送を業者に委託。 児童書の全点購入を開始。
15 年 4 月 22 日	鳥取市民図書館と司書相互派遣（～平成 16 年 3 月 31 日まで） ビジネス支援委員会を立ち上げ、仕事に役立つビジネス支援サービスのあり方を検討。
15 年 6 月 1 日	高等学校 15 校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
15 年 7 月	高等学校 10 校に対して、セット図書の貸出を開始。
16 年 2 月 1 日	米子工業高等専門学校図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。 バリアフリー工事。
16 年 3 月 1 日	鳥取短期大学図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
16 年 4 月 1 日	利用者用インターネット端末の運営開始。 高等学校全校（含私立）に対して、宅配便による資料提供、セット図書の貸出を開始。
16 年 4 月	県立盲・聾・養護学校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
16 年 4 月	ビジネス支援事業を本格的に開始。
16 年 5 月	第二月曜休館開始。
17 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子を刊行を開始（シリーズ（1）は尾崎放哉）。
17 年 9 月 18 日	環日本海交流室開室 10 周年記念シンポジウム開催。
17 年 10 月 11 日	シンポジウム「ディスカバー図書館 in とっとり」開催。
17 年 10 月 28 日	県庁内図書室の開室。
18 年 2 月	第 5 書庫集密書架設置。
18 年 2 月 1 日	インターネットからの予約受付開始（市町村利用者カードでも登録すれば可能に）。
18 年 3 月 31 日	同時に利用状況確認・利用者情報変更・SDI サービスを始める。 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の策定。
18 年 4 月 1 日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（2）生田春月の刊行。 高等学校図書館（東・中・西部各 1 校）に副主幹を配置。 大規模な組織改正の実施（郷土資料課、環日本海交流室、総務係、相談係、児童図書係、情報発信担当、学校・市町村担当、くらし・産業支援担当、収書・整理係）の新設。
18 年 4 月	医療・健康情報サービス、法情報サービス提供開始。
18 年 4 月	休館日の変更（第二月曜から第二木曜へ変更）。
18 年 7 月 7 日	「闘病記文庫」の開設。
19 年 1 月 29 日	「Library of the Year 2006」受賞
19 年 3 月 31 日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（3）田中寒楼の刊行。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
19年7月	闘病記文庫開設1周年記念フォーラムを開催。
19年8月	鳥取県立図書館の目指す図書館像・アクションプランを作成。
19年11月	空調設備（熱源機器）全面改修。
20年1月25日	「法情報検索マップ」の提供開始。
20年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（4）河本緑石の刊行。
20年4月	特別支援学校への巡回相談開始。
20年6月6日	「ディスカバー図書館 in よなご」を開催。
20年6月	利用者用インターネット端末の増設（7台→17台）。
20年7月	鳥取県政パブリックコメント支援サービス開始。
20年8月	闘病記文庫開設2周年記念シンポジウムを開催。
20年8月	CD貸出開始。
21年1月	鳥取県立厚生病院図書室オープンに伴い、支援開始。
21年3月17日	「ハンセン病問題啓発資料コーナー」設置。
21年3月31日	資料保存検討委員会による提言。
21年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子（5）伊良子清白の刊行。
21年8月21日	日本海テレビより障がい者サービス用機器受贈。
21年11月21日	鳥取県立図書館開館20周年記念事業「ディスカバー図書館 in とっとりⅡ」
・22日	開催。
21年11月28日	鳥取県立図書館開館20周年記念関連事業開催（翻訳絵本の読み聞かせ、鳥取に
・29日	伝わる昔話を聞く会、映画を観る会、図書館探検）。
22年2月13日	環日本海交流室開室15周年記念講演会を開催。
22年3月	「働く気持ち応援コーナー」設置。
22年6月	「環日本海講演会記録集 2002 - 2007」の刊行。
23年2月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（6）生田長江の刊行。
23年3月	フリースポット（FREESPOT）の提供開始。
23年3月	図書館システムの更新及びホームページリニューアル。
23年7月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（7）尾崎翠の刊行。
23年7月	「闘病記文庫」のリニューアル開設。
23年9月7日	Twitterを開始。
24年3月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（8）池田亀鑑の刊行。
24年7月	「ドリームティーンズコーナー」設置。
24年8月	「まんが王国とっとりコーナー」設置。
24年9月	「はーとふるサービスコーナー」設置。
24年10月31日	「あたマイキイキ音読教室」開始。
24年10月31日	慶應義塾大学糸賀研究室が全国の公共図書館を対象に実施した「国立国会図書
24年10月31日	館向けサービス・事業に関する調査」（平成24年6月26日～7月20日実施。10
24年10月31日	月31日結果公表）において、鳥取県立図書館が「その図書館の活動が優れてい
24年10月31日	るから注目している図書館」として、国立国会図書館を除く全国の都道府県・
24年10月31日	市町村図書館の中で、最高の評価を得る。
25年3月	一般図書室の館内サインをリニューアル
25年3月	「法律情報コーナー～暮らしの法律あれこれ～」設置。
25年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ（9）阪本四方太の刊行。
25年3月31日	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の改定。

年 月 日	図 書 館 の 歩 み
25 年 4 月 1 日	個人貸出に係る貸出点数の増(8冊以内→12冊以内)。 開館時間中のブックポストへの返却の受付開始。
25 年 6 月 5 日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、倉吉市立図書館との連携協力に関する協定を締結。
25 年 6 月	facebook 開設。
25 年 7 月 5 日	「ふるさと鳥取コーナー」設置。
25 年 9 月	「はーとふるサービスコーナー」リニューアル。 録音図書の貸出開始。
25 年 9 月 15 日	「いきいきライフ応援コーナー」設置。
25 年 10 月 10 日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、株式会社日本政策金融公庫米子支店、米子市立図書館と連携協力に関する協定を締結。
25 年 12 月	「手話の本コーナー」設置。
26 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ別巻「まんがで読む鳥取県 郷土が生んだ文学者たち」の刊行。
26 年 3 月 14 日	「子ども読書応援ルーム」開設。
26 年 7 月 11 日	「知ろう！学ぼう！楽しもう！みんなの手話コーナー」開設。
26 年 7 月	「手話で楽しむおはなし会」開始。
26 年 8 月 1 日	「国際交流ライブラリー」開設。
26 年 10 月	「手話・字幕付図書館紹介 DVD」完成。
27 年 1 月	遠隔手話通訳サービス開始。
27 年 2 月	「闘病記文庫コーナー」リニューアル。
27 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ特別編『とっとり文学の情景』の刊行。
27 年 4 月 1 日	「学校図書館支援センター」開設。
27 年 8 月 2 日	環日本海交流室開室 20 周年・国際交流ライブラリー開設 1 周年記念シンポジウムを開催。
27 年 10 月 2・3 日	県立図書館開館 25 周年記念シンポジウムを開催。
28 年 2 月	図書館システム更新(マイライブラリ機能等追加)、ホームページリニューアル
28 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ(10)『大江賢次』の刊行。
28 年 3 月	学校図書館支援センターが事務局となり、「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定と「つなげる・ひろげる・そだてる～学校図書館活用教育ハンドブック」を作成。
28 年 4 月	デジタル検討委員会設置(館内)。 託児で来ぶらり開始。
28 年 7 月	「闘病記文庫」リニューアル 「闘病記文庫」開設 10 周年記念講演会を開催。
28 年 11 月	「Library of the Year 2016 ライブラリアンシップ賞」受賞
29 年 3 月	郷土出身文学者シリーズ(11)『鳥取ゆかりの女性文学者』の刊行。
29 年 4 月	サポートの必要な家庭応援サービスを開始。
30 年 3 月	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の第 2 次改定。 郷土出身文学者シリーズ(特別編)『とっとり文学の情景(増補版)』の刊行。
30 年 4 月 1 日	北栄町図書館と司書相互派遣(31 年 3 月 31 日まで)
31 年 2 月	「放送ライブラリー」(放送番組センター)利用開始。

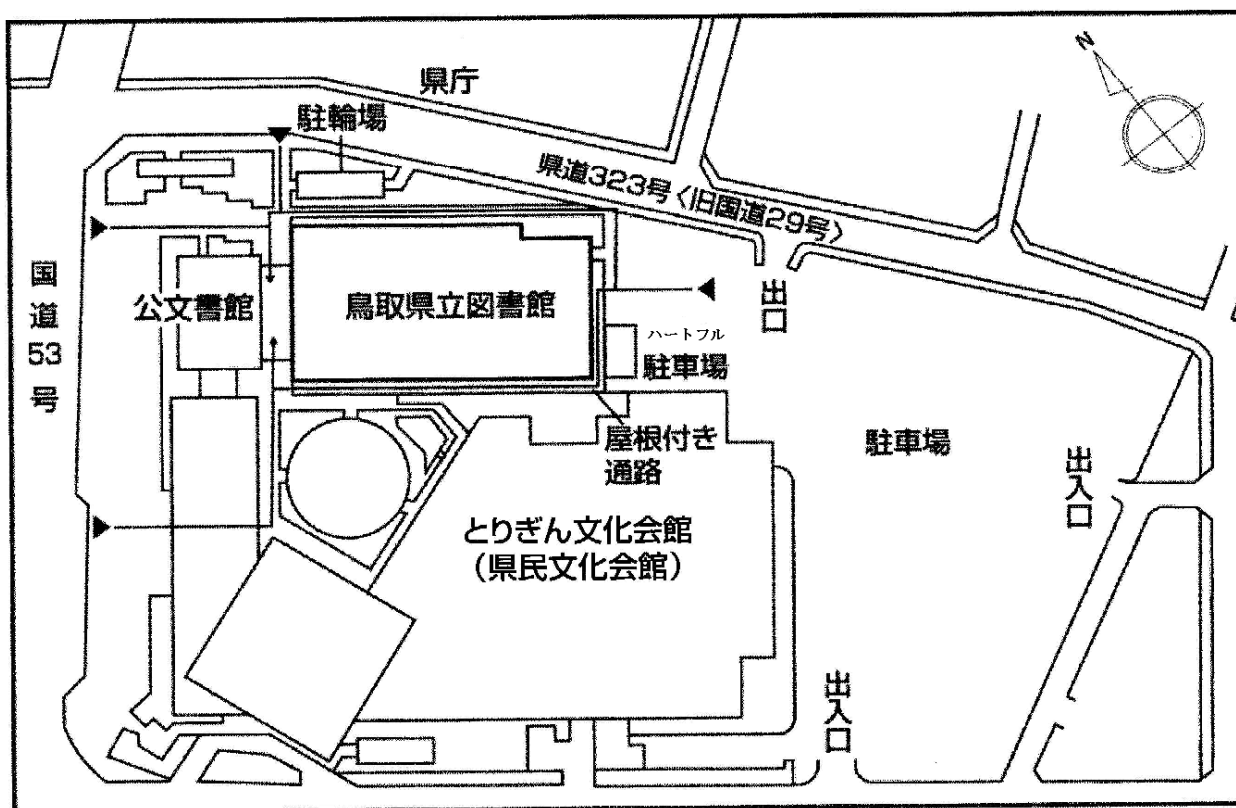
年 月 日	図 書 館 の 歩 み
令和元年 6 月 2 年 2 月 2 年 3 月	米国図書館協会（ALA）2019年次大会「ジャパンセッション」において、当館の医療・健康情報サービス、高齢者サービスに関する事例を発表。 「とりサーチギャラリー」開設。 特定天井耐震対策工事実施。（8/19～9/13 及び 2/10～3/17 の間休館） 新型コロナウイルス感染症対策として個人貸出に係る貸出点数の増・貸出期間の延長。（点数：12 冊以内→20 冊以内・期間：2 週間→3 週間）

11 施設 の 概 要

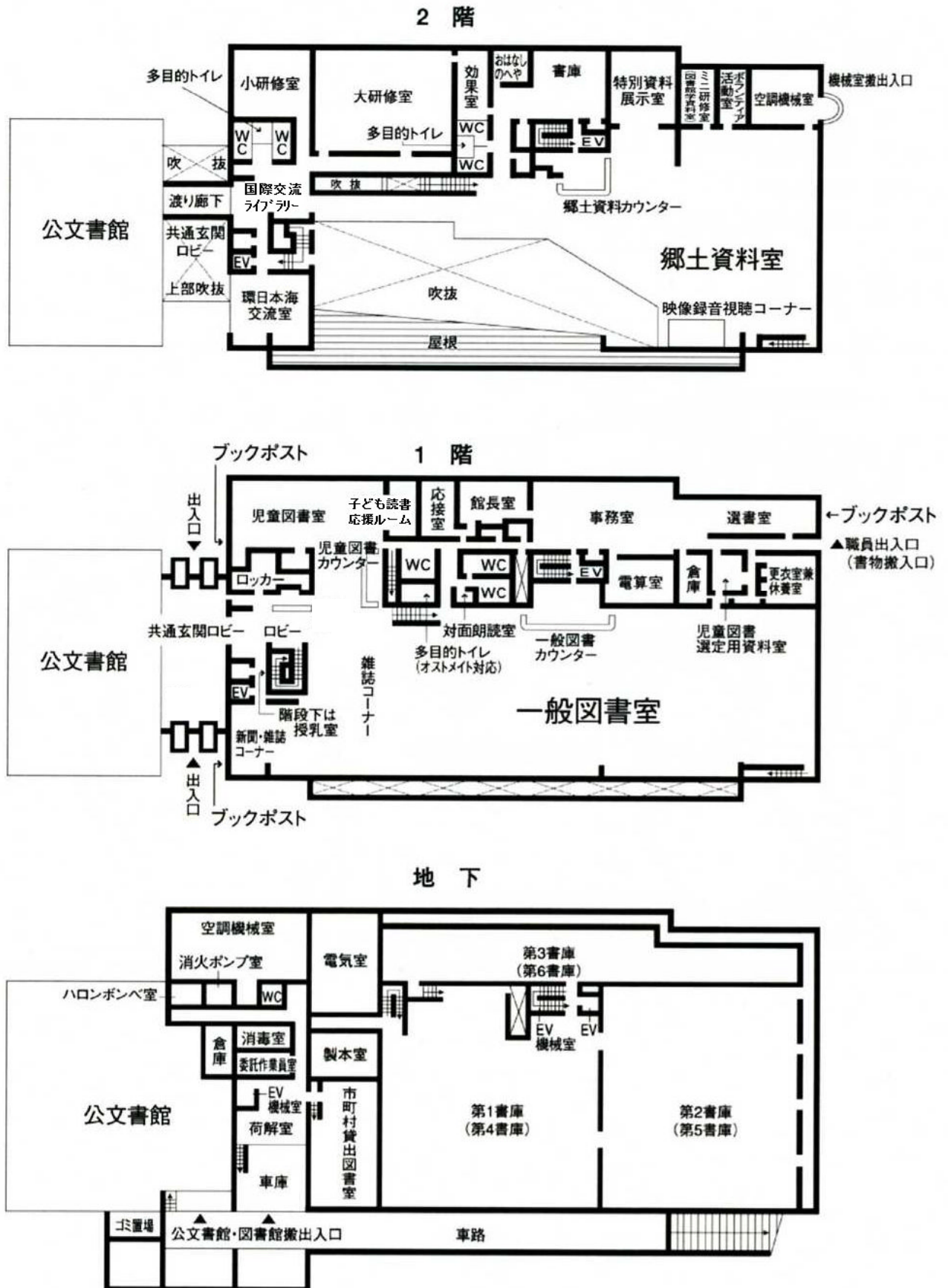
(1) 敷地・建物の概要

構 造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階
敷地面積 29,681㎡
建築面積 3,035.38㎡
延 面 積 8,799.39㎡ (図書館 8,694.39㎡、自転車置場105.0㎡)

(2) 配 置 図



(3) 平面図



(4) 各室の概要

室名	面積 (㎡)	機能及び内容
一般図書室	1, 570. 5	○一般図書を開架 ○新聞（当日）・雑誌を開架 〔図書 151, 000 冊、新聞・雑誌 510 タイトル、閲覧席 60 席〕 ○利用者用インターネット端末設置（10 台） ○拡大読書機（2 台） ○遠隔手話通訳タブレット端末（1 台）
児童図書室	261. 1	○児童書、絵本を開架 ○児童用新聞・雑誌を開架〔図書 43, 000 冊、閲覧席 20 席〕 ○子ども読書応援ルーム（図書、雑誌を開架、閲覧席 8 席）
対面音訳室	5. 4	○視覚障がい者への朗読、録音資料の利用
児童図書選定用資料室	20. 1	○児童図書の最新見本資料（1 年分）を配架〔図書 3, 000 冊〕
郷土資料室	839. 1	○郷土関係資料、県人文庫、「鳥」「紙」「ハンセン病」コレクションを開架 ○郷土雑誌、前日以前の新聞、地形図・航空写真・外国語図書等を開架 〔図書 42, 000 冊、雑誌 36 タイトル、閲覧席 36 席〕 ○映像資料コーナー（4 ブース）
ミニ研修室 （旧図書館学資料室）	30. 1	○相談会等
大研修室	265. 8	○研修会、講演会等〔120 席〕 ○放送・録画設備、大型スクリーン、プロジェクタ
小研修室	88. 3	○研修会、研究会〔30 席〕
環日本海交流室	108. 5	○環日本海諸国をはじめとする海外に関する図書を開架 ○新聞・雑誌等を開架〔図書 9, 000 冊、新聞・雑誌約 90 タイトル、閲覧席 8 席〕
特別資料展示室	87. 2	○各種資料展示等
市町村貸出図書室 書庫	145. 1	○協力用図書・高校用図書を配架 〔協力用図書 65, 000 冊、高校用図書 18, 500 冊、協力車 1 台〕
書庫	1, 755. 7	○閉架図書等を収蔵〔図書 700, 000 冊〕

令和2年度

鳥取県立図書館のすがた

(要覧)

発行日 令和2年8月

編集発行 鳥取県立図書館

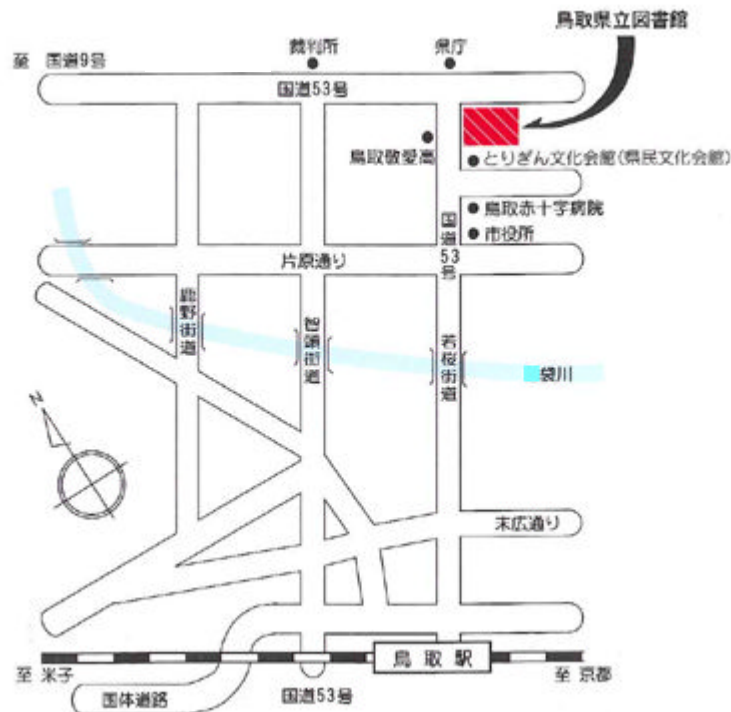
開館時間

火曜日～金曜日 午前 9:00～午後 6:30 (5月から10月の間は、午後7時まで)
土・日・月曜日、国民の祝・休日 午前 9:00～午後 5:00

休館日

毎月第2木曜日、毎月末日、年末年始、図書特別整理期間

案内図



鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町 101 番地

TEL (0857) 26-8155 (代)

FAX (0857) 22-2996

ホームページ : <http://www.library.pref.tottori.jp/>

E-mail : toshokan@pref.tottori.lg.jp